

2023(R5)年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会 (第56回)

プログラム集

「突破」
～社会を支える技術と人間力～

【会 場】2023年9月16日①・17日②

【会 場】愛媛県県民文化会館

【学会長】高村 好実 愛媛県臨床検査技師会 会長

【実行委員長】井上 信行 愛媛県立中央病院 検査部

主催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 担当：一般社団法人愛媛県臨床検査技師会



未来への挑戦を、化研テクノと共に



化研テクノ株式会社

KAKEN-TECHNO CO.,LTD.

主要取扱品目

体外診断用医薬品・検査試薬

各種分析装置・医療機器

医療材料・消耗品

研究用試薬

理化学機器・器材

本 社	徳島県徳島市東沖洲 2 丁目 2 7 番地 1 TEL (088)664-6321
高 松 営 業 所	香川県高松市林町 148-19 TEL (087)815-1111
松 山 営 業 所	愛媛県松山市来住町 1445 番 1 TEL (089)960-0260
新 居 浜 営 業 所	愛媛県新居浜市萩生 545-3 TEL (0897)43-8001
高 知 営 業 所	高知県高知市南川添 21 番 13 号 TEL (088)884-8881
岡 山 出 張 所	岡山県岡山市北区西古松 1 丁目 6-3 TEL (086)250-3959
大 阪 出 張 所	大阪府吹田市垂水町 3 丁目 13 番 18 号 TEL (06)4861-0018

<https://www.kaken-techno.co.jp>

2023 (R5) 年度 日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会 (第56回)

プログラム

2023年9月16日(土)・17日(日)

目次

学会長挨拶	3
令和5年度日臨技中四国支部医学検査学会の開催にあたって	4
交通アクセス	5
会場案内図	6
学会日程表	8
学会運営のお知らせ	10
企業展示のご案内	16
各県別演題数	18
一般演題座長一覧	19
中国四国臨床衛生検査学会・医学検査学会のあゆみ	21
特別講演一覧、学会長講演一覧、文化講演一覧	22
日臨技会長講演一覧、日臨技企画一覧	23
学生フォーラム一覧	24
シンポジウム一覧	27
ハンズオンセミナー一覧、スキルアップセミナー一覧	32
ランチョンセミナー一覧	33
一般演題一覧	36
学会実行委員	52
共催・協賛企業一覧	53

2023（令和5）年度日本臨床衛生検査技師会
中四国支部医学検査学会（第56回）

学会長 **高村 好実**
（愛媛県臨床検査技師会 会長）



この度、令和5年度 日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会（第56回）を、「突破」～社会を支える技術と人間力～のテーマのもと愛媛県臨床検査技師会が担当して開催いたします。会期は令和5年9月16日（土）17日（日）の両日、会場は松山市の愛媛県県民文化会館において対話ができる現地開催としております。翌18日（月）は休日ですので“ゆっくりできる”日程のなかで、“あの頃の学会”や“いまの学会”を楽しみながら日頃の成果を存分に出していただける場にしたいと思っております。

様々な出来事が起きている2020年代・・・DXやIoTなどデータヘルス社会やAI社会への推進とともに、人口減少や都市機能や病院機能の縮小に向けた再編など、次の半世紀後の課題解決に取り組んでいく時代でもあります。医療や臨床検査業界においても出来事は「静波」「荒波」「絶好機」「忍耐期」にもなるでしょう。テーマの「突破」・・・この言葉を胸の内で繰り返していただければいかなる時も挑戦の日々となり、新たに得た検査技術や知識が人間力を育てて社会を支えていく人材となることができるものと期待しております。

中四国支部医学検査学会の開催が9年ぶりの文学の町「松山」。日本最古の「道後温泉」、築400年の「松山城」、「坊ちゃん列車」など守り抜いてきた“歴史の美”があります。また、愛媛には観光列車「伊予灘ものがたり」や、「しまなみ海道」サイクリングなど新時代の“体感の動”があります。この学会とともに是非“愛顔（えがお）溢れる愛媛県”も満喫していただきたいと思います。

学会開催に関係いただくすべての皆様方にご協力やご支援をお願い申し上げますとともに、より多くの皆様が日々の成果をたくさん発表していただき、新感覚「突破する学会えひめ」へ多くの皆様方ご参加いただきますようお願い申し上げます。

令和5年度日臨技中四国支部医学検査学会の開催にあたって

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事 会長 **宮島 喜文**



本学会が、一般社団法人愛媛県臨床検査技師会の高村好実会長の下で、メインテーマ「突破 ～社会を支える技術と人間力～」として開催されますことを会員の皆様とともにお慶び申し上げます。

また、平素より一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技と略す）の活動に、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年5月8日以降は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5類感染症に移行され、国内においては社会・経済活動が再開され、コロナ禍前の状況に戻りつつあります。

日臨技においても、5月には第72回日本医学検査学会（高崎）を開催し、6月には創立70周年記念式典を挙げるなど関係者が一堂に会する行事も行いました。

ここ数年、コロナ禍において中止あるいは規模を縮小した形式での開催を余儀なくされていたこの支部学会も、今年は多くの会員・関係者が集い、開催できるものと喜んでおります。対面での最新の研究成果の発表や、活発な討議を始め、交流会で親睦を深めることにも大変意義があり、主催者としても例年にも増して期待を寄せるところです。

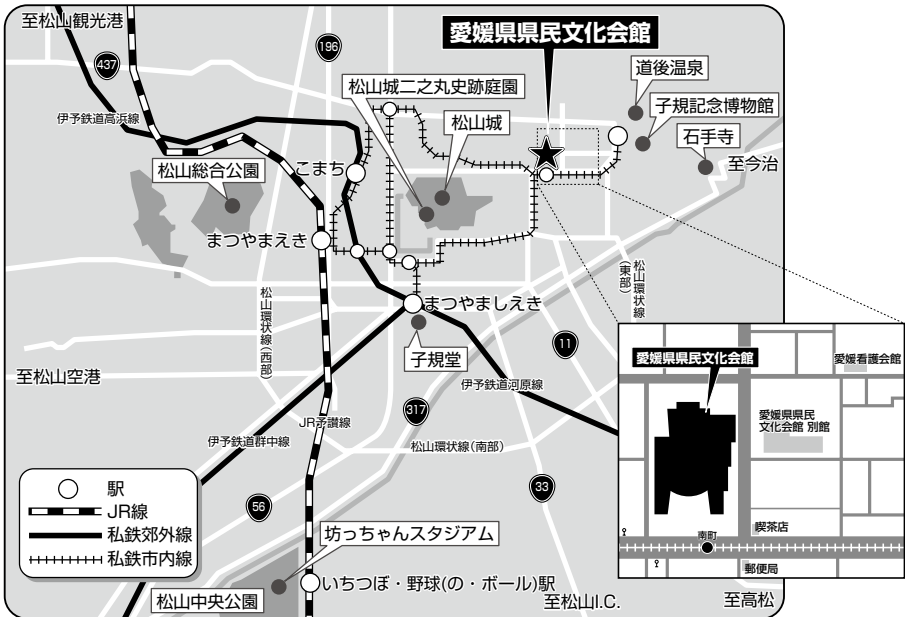
さて、我が国はコロナ禍の中で以前にも増して、少子・高齢化が進行しました。更には、最近、経済活動が活発となり、企業などにおいては求人も増えています。しかし、この先の人口の将来予測では、人口減少が加速し、2040年頃には高齢者人口がピークを超えることから、医療・介護の需用も減少することが予測されています。医療の需用は患者数の減少でもあり、当然検査数の減少にも繋がります。更には、最近の「臨床検査技師数の需用と供給に関する研究」によれば、7、8年後には臨床検査技師が過剰になると指摘されており、厳しい状況を迎えています。

日臨技としては、今まで進めてきたタスク・シフト／シェアなど、主要事業を進めるとともに、次世代の臨床検査業界を担う人材育成を主眼とした取り組みも強化していきます。

この学会は担当県実行委員会の中心に、時勢に即した特色ある企画と、円滑な運営で進められ、会員の皆様への最新の情報提供と研究成果を発表する身近な学会として期待されています。

本学会の盛会を祈念するとともに、運営するにあたりご尽力をいただきました高村好実学会長、井上信行実行委員長をはじめ、愛媛県臨床検査技師会の皆様に心より感謝申し上げます。

令和5年7月吉日



JR松山駅から

- ・伊予鉄市内電車（道後温泉行）で約21分 南町・県民文化会館前で下車
- ・伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約20分

伊予鉄松山市駅から

- ・伊予鉄市内電車（道後温泉行）で約17分 南町・県民文化会館前で下車
- ・伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約15分

松山空港から

- ・伊予鉄バス(道後温泉駅前行)で約40分
- ・リムジンバスで約30分

松山観光港から

- ・伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約45分
- ・リムジンバスで約35分 南町・県民文化会館前で下車

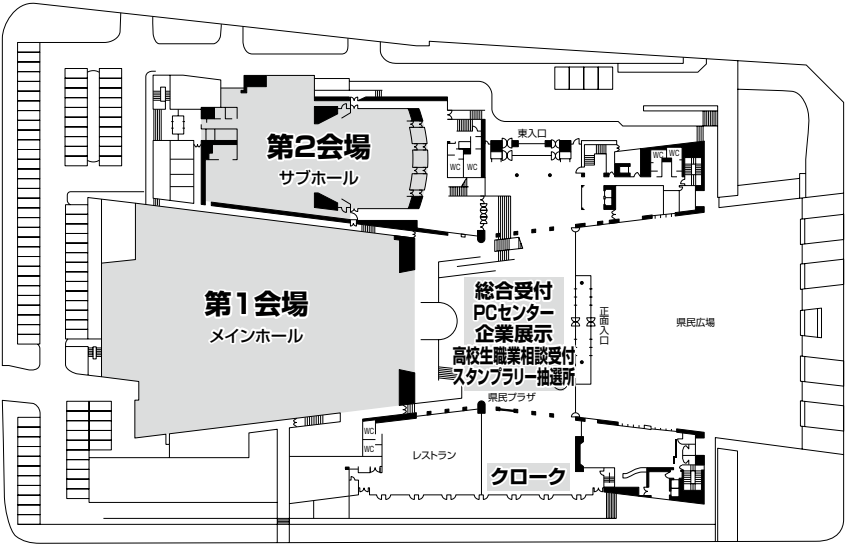
※駐車場 295台(地下91台、北84台、西120台) 30分ごとに100円(大型200円)

※所用時間は目安です。交通事情により前後することがあります。

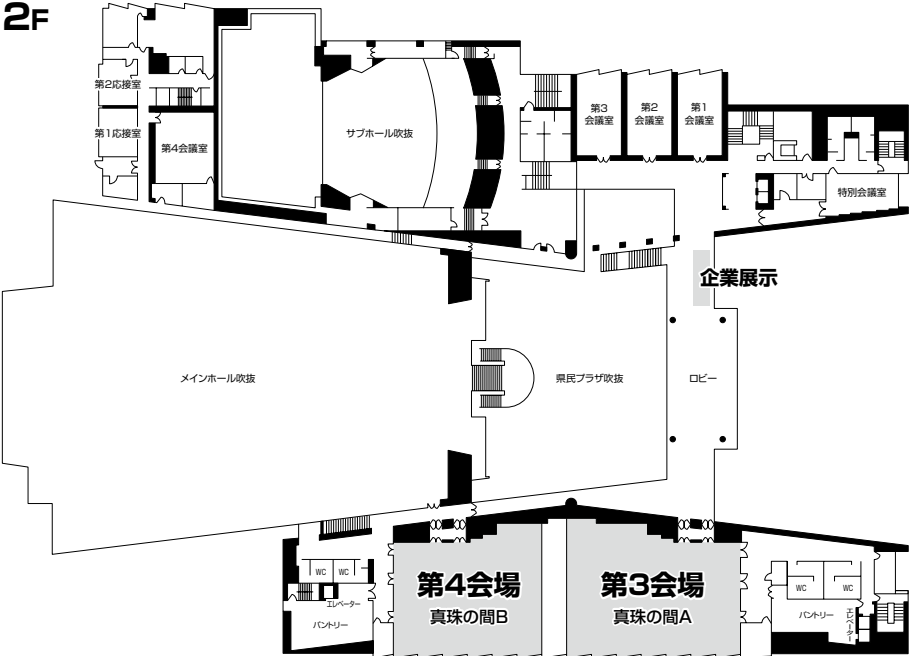
駐車場には限りがあります。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
また、周辺施設への無断駐車は、ご遠慮ください。

会場案内図

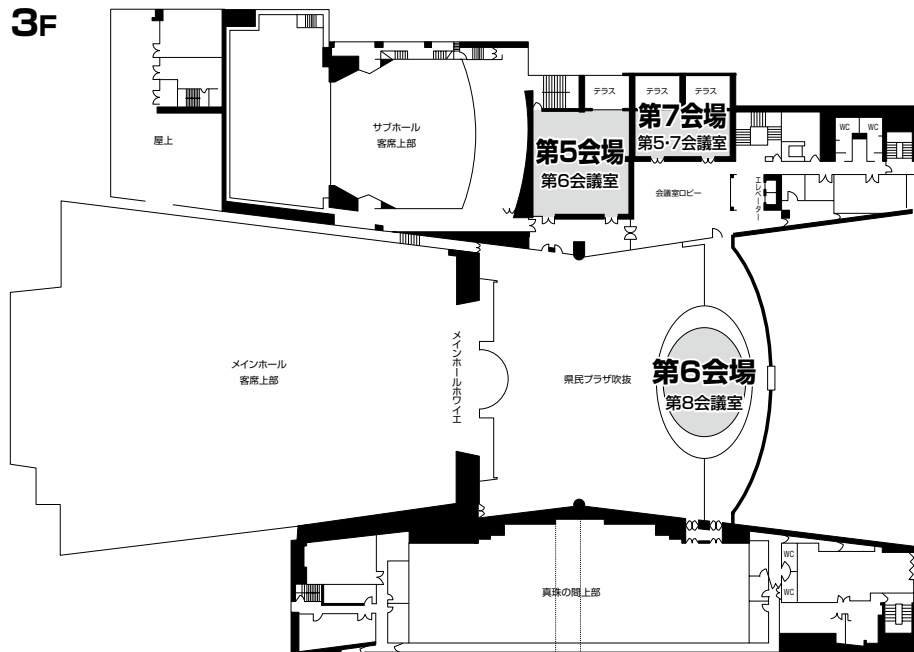
1F



2F



3F



学会日程表

2023年9月16日(土)

1F ロビー		第1会場 1F メインホール	第2会場 1F サブホール	第3会場 2F 真珠の間 (A)	第4会場 2F 真珠の間 (B)	第5会場 3F 第6会議室	第6会場 3F 第8会議室	第7会場 3F 第5・7会議室	展示会場 1F ロビー
9:00	総 合 受 付 ク ロ ク								企 業 展 示
		一般演題 生理1 1~4 9:30~10:10	一般演題 血液1 14~16 9:30~10:00	一般演題 免疫・化学1 27~29 9:30~10:00	一般演題 微生物1 39~41 9:30~10:00	一般演題 総合管理/チーム医療1 52~55 9:30~10:10	一般演題 遺伝子2 64~66 9:30~10:00	一般演題 病理・細胞1 76~78 9:30~10:00	
		一般演題 生理2 5~9 10:10~11:00	一般演題 血液2 17~19 10:00~10:30	一般演題 免疫・化学2 30~32 10:00~10:30	一般演題 微生物2 42~44 10:00~10:30	一般演題 総合管理/チーム医療2 56~58 10:10~10:40	一般演題 輸血1 67~69 10:00~10:30	一般演題 病理・細胞2 79~81 10:00~10:30	
			一般演題 血液3 20~22 10:30~11:00	一般演題 免疫・化学3 33~35 10:30~11:00	一般演題 微生物3 45~48 10:30~11:10	一般演題 総合管理/チーム医療3 59~61 10:40~11:00	一般演題 輸血2 70~72 10:30~11:00	一般演題 病理・細胞3 82~84 10:30~11:00	
		一般演題 生理3 10~13 11:00~11:40	一般演題 血液4 23~26 11:00~11:30	一般演題 免疫・化学4 36~38 11:00~11:30	一般演題 微生物4 49~51 11:10~11:40	一般演題 遺伝子1 61~63 11:00~11:30	一般演題 輸血3 73~75 11:00~11:30	一般演題 病理・細胞4 85~87 11:00~11:30	
			ランチョン セミナー1 ファイザー 株式会社 11:50~12:50	ランチョン セミナー2 シスメックス 株式会社 11:50~12:50	ランチョン セミナー3 アボットジャパン 合同会社 11:50~12:50	ランチョン セミナー4 横水メディカル 株式会社 11:50~12:50	ランチョン セミナー5 HLL/フロンティア株式会社 株式会社スワールエル 富士レビオ株式会社 11:50~12:50		
13:00	ク ロ ク	特別講演1 「今ぜひお伝えしたいこと」[コロナ振り返り][健康寿命][かかりつけ医] 村上 博 13:00~14:00							企 業 展 示
		特別講演2 「2040年に向かう我がまちの姿と医療」 吉田 学 14:05~15:05							
		学会長講演 「私の突破「その時の空…」」 高村 好実 15:15~16:00							
		シンポジウム1 臨床微生物部門 「薬剤耐性菌の動向・検査状況を知る」	シンポジウム2 臨床血液部門 「他部門から見た血液疾患鑑別のポイント」～部門の垣根を突破～	ハンズオン セミナー1 【心臓超音波検査】	ハンズオン セミナー2 【腹部超音波検査】	シンポジウム3 臨床一般部門 「一般検査と生体検査のクワッで腎・泌尿器疾患に立ち向かう！」	日臨技会長講演 「2023年、臨床検査技師の未来を考える」 宮島 喜文 16:10~17:10	シンポジウム4 病理細胞部門 「中四国で取り組もう！病理検査の品質保証～英知を集結し、課題を突破せよ～」	
							日臨技企画 「日臨技 精度保証の方向性」 滝野 寿		
18:00	ク ロ ク								9:00~17:30

情報交換会(懇親会) ANAクラウンプラザホテル松山 本館 4F ダイヤモンドボールルーム 18:45~

2023年9月17日(日)

	1F ロビー	第1会場 1F メインホール	第2会場 1F サブホール	第3会場 2F 真珠の間 (A)	第4会場 2F 真珠の間 (B)	第5会場 3F 第6会議室	第6会場 3F 第8会議室	第7会場 3F 第5・7会議室	展示会場 1F ロビー
9:00	総 合 受 付 ク ロ ク		一般演題 生理4 88～92	一般演題 血液5 123～125 8:50～9:20	一般演題 一般1 135～137 8:50～9:20	一般演題 免疫・化学5 148～150 8:50～9:20	シンポジウム5 染色体・遺伝子部門 「遺伝子・染色体 の基礎と臨床へ の応用」		
		8:50～9:40	8:50～9:40	一般演題 血液6 126～127 9:20～9:40	一般演題 一般2 138～140 9:20～9:50	一般演題 免疫・化学6 151～154			
10:00		一般演題 生理5 93～96	一般演題 生理8 104～107	一般演題 病理・細胞5 128～129 9:40～10:00	一般演題 一般3 141～143 9:50～10:20	9:20～10:00		学生 フォーラムA	
		9:40～10:20	9:40～10:20	一般演題 病理・細胞6 130～132 10:00～10:30	一般演題 一般4 144～147	一般演題 免疫・化学7 155～157 10:00～10:30			
		一般演題 生理6 97～98 10:20～10:40	一般演題 生理9 110 10:20～10:50	一般演題 情報システム 133～134 10:30～10:50	10:20～11:00	一般演題 免疫・化学8 158～160 10:30～11:00	8:50～10:50		
11:00									
		文化講演 「医療の未来を考 える：国民目線と医 療目線の両面で」 真野 俊樹							
12:00		11:10～12:10						10:00～12:00	企 業 展 示
			ランチョン セミナー6	ランチョン セミナー7	ランチョン セミナー8	ランチョン セミナー9	ランチョン セミナー10	ランチョン セミナー11	
13:00			ロシュ・ダイアグ ノスティックス 株式会社	富士フィルム 和光純薬株式会社	シーメンスヘルス ケア・ダイアグノ スティクス株式会社	キヤノンメディカル システムズ株式会社	LSI メディエンス 株式会社	ミナリスメディカル 株式会社	
			12:20～13:20	12:20～13:20	12:20～13:20	12:20～13:20	12:20～13:20	12:20～13:20	
14:00		シンポジウム6 臨床生理部門 「スペシャリスト はここを見逃さな い～結果の解釈 を中心に～」	一般演題 微生物5 111～113 13:30～14:00	シンポジウム7 生物化学分析部門 「生物化学部門担 当者のスキルアップ を目指して～資格 取得とその活用～」	シンポジウム8 在宅認知症・糖尿 病分科会合同部門 「コロナ禍の経験 を活かした糖尿病 患者や認知症患者 との関わり合い方 について考える ～血糖コントロール での認知症重症 度評価の導入につ いて～」	スキルアップ セミナー 「How to WSI (Whole Slide Imaging)～病理 診断のデジタル化 に向けて～」	シンポジウム9 輸血細胞治療部門 「疑問解決！Q&A を業務に活かす」 オーソ・クリニカル ダイアグノスティッ クス株式会社	学生 フォーラムB	
8:30～ 15:00			一般演題 微生物6 114～116 14:00～14:30						
15:00			一般演題 微生物7 117～119 14:30～15:00						9:00～15:00
			一般演題 微生物8 120～122						
		13:30～15:30	15:00～15:30	13:30～15:30	13:30～15:30	13:30～15:30	13:30～15:30	13:30～15:30	
16:00	8:30～ 16:10	閉会式 15:30～							
17:00									
18:00									

学会運営のお知らせ

I 学会へ参加される皆様へ

本学会ではクールビズを推奨しておりますので、参加者、協賛企業の皆様は、ノーネクタイ、ノージャケット等の軽装でのご参加を歓迎します。

しかし、冷房下に座っている時間も長いこともありますので、その点には十分にご配慮ください。

学会スタッフ・運営スタッフもクールビズに取り組みますので、ご理解の程、お願い申し上げます。

1. 学会参加費

参加区分	事前参加費	当日参加費
日臨技会員	¥5,000	¥5,000
賛助会員、関連学会、団体	－	¥5,000
日臨技非会員	－	¥15,000
学生・大学院生	－	無料

2. 参加受付場所・受付時間

愛媛県県民文化会館 本館 1F ロビー「総合受付」

9月16日(土) 8:30～17:30

9月17日(日) 8:30～15:00

3. 当日の受付方法

1) 日臨技会員

◆事前参加登録をされた方

- ・参加証を事前に郵送しますので、必ずご持参ください。
- ・生涯学習点数付与を行いますので、受付時間内に必ず「事前参加受付」へお立ち寄りいただき、日臨技会員証をご提示ください。

◆事前参加登録をされていない方

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、「当日参加受付」窓口で参加費をお支払いください(現金のみ)。参加証ならびに領収書をお渡しいたします。
- ・生涯学習点数付与もその時に行いますので、日臨技会員証を必ずご提示ください。
- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

2) 非会員・賛助会員

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、「当日参加受付」窓口で参加費をお支払いください(現金のみ)。参加証ならびに領収書をお渡しいたします。
- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

3) 学生

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、学生証を持参のうえ「当日参加受付」窓口へご提示ください。参加証をお渡しいたします。

- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

※参加証ケース・ストラップは、受付の記名台にございますので、各自お取りいただき、学会期間中会場内では常に参加証をご着用ください。

※宿泊証明書にご記入いただき、ご提出ください。

4. ランチョンセミナー整理券配布

◆事前申込をされた方

- ・学会参加証とあわせてランチョンセミナー入場整理券も事前に郵送しますので、ご持参ください。

- ・入場整理券の「再発行」はできませんので、お忘れや紛失にはご注意ください。また、申込内容の「変更」もいたしかねますので、ご了承ください。

◆当日配布

- ・愛媛県県民文化会館の本館 1F ロビーにて両日とも 8:40 より先着順で配布します。

- ・お1人様1日あたり1枚限りとし、無くなり次第終了とさせていただきます。

5. クローク

愛媛県県民文化会館 本館 1F ロビーに設置します。貴重品や傘のお預かりはできません。また、お預かりは当日限りとし、翌日までのお預かりはいたしかねますので、以下の開設時間内に必ずお引き取りください。

※情報交換会へ参加される方は忘れずにお持ち帰りください。

9月16日(土) 8:30～18:30

9月17日(日) 8:30～16:10

6. 生涯教育研修認定

学会に参加された日臨技会員の方は、生涯教育研修制度に従って下記の点数が認定されます。

参加のみ	演者・講師	司会・座長	共同演者
30点	50点	40点	40点

7. 情報交換会

皆様お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

日 時：9月16日(土) 18:45～

会 場：ANA クラウンプラザホテル松山 本館 4F ダイヤモンドボールルーム
〒790-8520 愛媛県松山市一番町3丁目2-1

定 員：300名 ※上限に達し次第、受付終了いたします。

参加費：5,000円

◆事前申込をされた方

- ・学会参加証とあわせて情報交換会参加券も事前に郵送しますので、忘れずにご持参ください。

◆当日申込の場合

- ・学会受付内の「当日参加受付」窓口でお申込みください。
- ・定員になり次第受付を終了させていただきます。

[シャトルバスのご案内]

愛媛県県民文化会館から情報交換会会場へ無料シャトルバスを運行します。

出発時間：9月16日(土) 18:30

出発場所：バス停「南町県民文化会館前」(愛媛県県民文化会館前の道路)

※横断歩道を渡った先のバス停

8. 開会式

第56回学会開会式を以下のとおり開催します。会員皆様の多数のご参加をお願い申しあげます。

日時：9月16日(土) 8:50～9:20

会場：愛媛県県民文化会館 本館 1F ロビー「展示会場」

9. 学生フォーラム

中四国支部内の臨床検査技師養成校の学生を対象に、学生フォーラムを実施します。会員との意見交換や、卒業後の働くイメージを具現化してもらうための企画です。会員の皆様も是非お気軽にご参加ください。

学生フォーラム A

日 時：9月17日(日) 10:00～12:00

場 所：愛媛県県民文化会館 本館 3F 第5・7会議室(第7会場)

学生フォーラム B

日 時：9月17日(日) 13:30～15:30

場 所：愛媛県県民文化会館 本館 3F 第5・7会議室(第7会場)

10. 高校生のための職業紹介

愛媛県内の高校生を対象に臨床検査技師の職業紹介を実施します。

日時：9月16日(土) 10:00～11:30

場所：愛媛県県民文化会館 本館 1F ロビー

11. その他

- ・講演会場内では携帯電話は必ずマナーモードに設定ください。
- ・会場内での撮影・録音は原則禁止します。撮影等を希望される方は「総合受付」にて許可を得てください。
- ・施設内に学会専用のWi-Fi設備はございません。
- ・取材等で事務局の許可を得ている方は必ずプレスタグを着用してください。

II 発表者の皆様へ

1. PCデータ受付

愛媛県県民文化会館 本館 1FロビーにてPCセンターを設置します。発表者の方は、セッション開始の60分前(朝1番のセッションは30分前)までに必ずご自身が発表するデータの受付・確認を行ってください。

発表をご自身のPCで行う場合でも、PCセンターに指定時間までにお越し頂き、データ受付を行ってください。

発表の15分前までに会場左前方の次演者席付近へご着席ください。

受付時間：9月16日(土) 8:30～16:30 ※17日発表のデータも受付いたします。

9月17日(日) 8:30～14:00

2. 進行情報

◆シンポジウム

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・発表時間、質疑時間、総合討論の有無については、プログラムごとに異なります。別途担当者から連絡している進行内容をご確認ください。
- ・学会場での打合せ会が開催される場合は、時間・場所を別途ご連絡します。

◆一般演題

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・発表6分、質疑応答3分、交代・準備1分、合計10分です。
- ・発表時間は口演を開始した時からではなく、『座長による演題紹介された時から』とします。
- ・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。

3. 発表データの作成・持ち込み

◆利益相反 (COI) について

- ・ 演題発表時、筆頭発表者におけるCOIの開示が義務づけられております。
- ・ COIの有無に関わらず、タイトルスライドにCOIの開示をお願いいたします。

◆データ持ち込みによる発表の場合

- ・ すべてPC発表は(PowerPoint)のみといたします。発表データはMicrosoft PowerPointで作成してください。画面の比率は16:9推奨です。
- ・ フォントは下記に示すOS標準フォントをご使用ください。特殊フォントは文字化けの可能性がありますのでご注意ください。

[日本語] MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

[英 語] Airai、Century、Century Gothic、Times、Times New Roman

- ・ データはUSBでお持ち込みください。USBに保存したデータが、他のPCでも読み込めることを事前にご確認ください。また、発表データのファイル名は〈演題番号(半角英数字) + 発表者氏名〉としてください。

(例) 001 愛媛太郎

- ・ 動画があるデータを持参する場合は、動画などの参照ファイルも含め全てのデータを同じフォルダに保存してください。また、バックアップとしてPC本体をお持ちくださいますようお願いいたします。なお、取り込んだ発表データは、学会終了後に事務局で責任をもって破棄させていただきます。
- ・ 一般演題で発表される方については「発表者ツール」の使用はできません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。

◆PC本体持ち込みによる発表の場合

- ・ 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は「HDMI 端子(図参照)」です。この端子を持つPCをご用意ください。または、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。
- ・ 画面の比率は16:9推奨です。
- ・ スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいてください。
- ・ バッテリー切れを防ぐためにAC電源アダプターをご用意ください。
- ・ 万が一パソコンが不調場合に備えてデータのバックアップをUSBメモリでご用意ください。
- ・ スムーズな進行を行うために一般演題でのご発表者の「発表者ツール」の使用は控えください。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。



4. 発表

演台にはモニター・キーボード・マウス・レーザーポインターを設置しています。発表開始時にご自身のデータであることをご確認ください。ページ送りはご自身でお願いいたします。

Ⅲ 座長・司会の方へ

座長受付はございません。座長は担当セッションの15分前までに、講演会場の右手前方にある「次座長席」へご着席ください。15分前までに確認できない場合は座長欠席とみなし、代理座長の手配を開始いたしますので、時間厳守をお願いします。

担当するセッション時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。

◆シンポジウム

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・発表時間、質疑時間、総合討論の有無については、別途担当者よりお知らせします。
- ・学会場での打合せ会が開催される場合は、時間・場所を別途ご連絡します。

◆一般演題

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・セッション終了後に、会場スタッフより「支部学術奨励賞」の推薦用紙をお渡しします。ご記入後、学会期間内に会場スタッフもしくは受付の総合案内窓口にご提出ください。

企業展示のご案内

1. 企業展示

37社43小間の企業展示が以下の日時で実施されます。多数のご来場をお待ちしております。展示配置図についてはP17に詳細を掲載しておりますので、ご覧ください。

9月16日(土) 9:00～17:30

9月17日(日) 9:00～15:00

2. スタンプラリー・景品交換コーナー

企業展示とあわせて、スタンプラリー抽選会を実施します。12ブース回ってスタンプを集めると抽選の権利を得られます。スタンプが全て集まりましたら愛媛県民文化会館 本館 1F スタンプラリー抽選所までお越しください。景品をご準備しておりますので、皆様奮ってご参加ください。なお、景品が無くなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。スタンプラリー抽選券は本プログラム集の最終ページにございます。

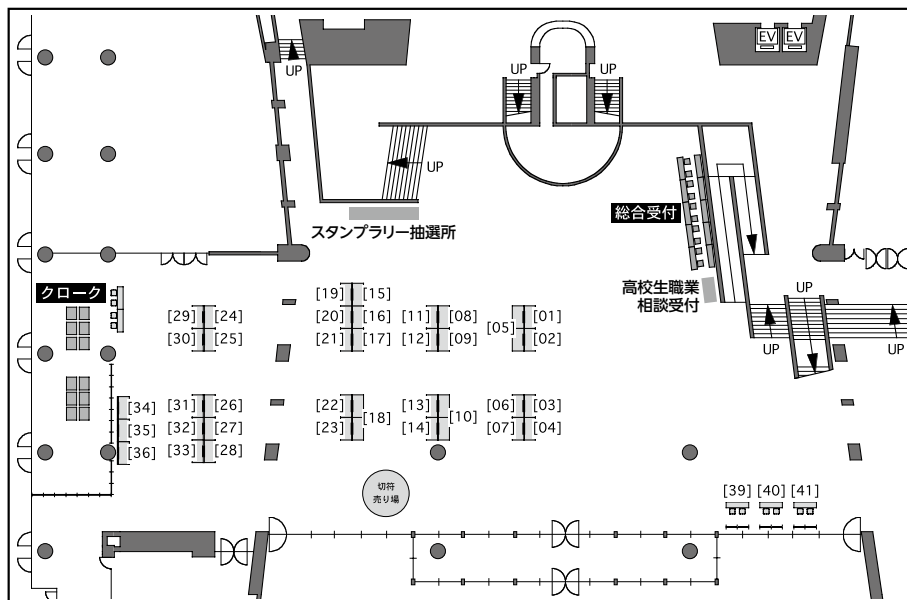
3. ドリンクコーナー

愛媛県民文化会館 本館 2F 企業展示にて、無料ドリンクコーナー(※協賛：東洋羽毛中四国販売株式会社)を設けます。ぜひご利用ください。

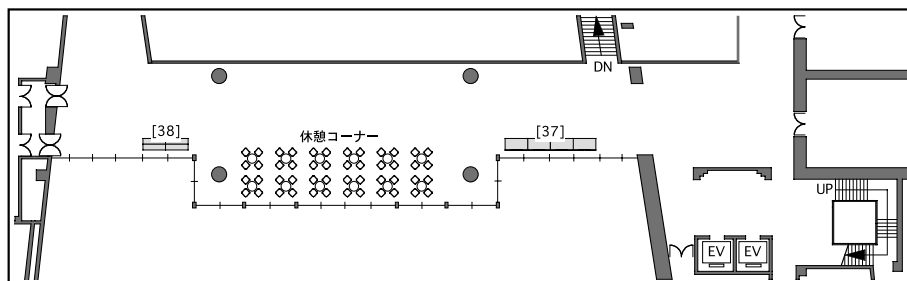
01	富士フィルム和光純薬株式会社
02	シスメックス株式会社
03	シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社
04	積水メディカル株式会社
05	株式会社テクノメディカ
06	アボットジャパン合同会社
07	株式会社LSIメディエンス
08	ラジオメーター株式会社
09	株式会社アストロステージ
10	オーソ・クリニカル・ ダイアグノスティクス株式会社
11	フクダ電子四国販売株式会社
12	株式会社エイアンドティー 関西・四国支社
13	日本電子株式会社 高松支店
14	アイ・エル・ジャパン株式会社
15	アルフレッサファーマ株式会社
16	合同会社Li-Sense
17	島津ダイアグノスティクス株式会社
18	小林ワリエイト株式会社
19	ピオメリュー・ジャパン株式会社
20	フクダコーリン株式会社

21	株式会社ニコソソリューションズ
22	株式会社キューメイ研究所
23	極東製薬工業株式会社／東洋紡株式会社
24	東ソー株式会社
25	栄研化学株式会社
26	株式会社ミズホメディー
27	株式会社日立ハイテック
28	チェスト株式会社
29	アークレイマーケティング株式会社
30	メディカルシステム株式会社
31	株式会社猪原商会
32	株式会社タウンズ
33	日本光電工業株式会社
34	株式会社Dental Prediction
35	ベックマン・コールター株式会社
36	株式会社堀場製作所
37	東洋羽毛中四国販売株式会社
38	江崎グリコ株式会社 ※スタンプラリー対象外
39	次回大会ブース ※スタンプラリー対象外
40	日臨技連盟 ※スタンプラリー対象外
41	JR 四国 ※スタンプラリー対象外

1st Floor



2nd Floor



各県別演題数

一般演題

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	合計
生理		4	5	2	2	3		18	2	36
血液	1	2		5	1	2		5	1	17
臨床化学			1	3			1	4	1	10
免疫血清	1		2	2			3	7		15
微生物		1	2	5	2		2	10	2	24
チーム医療	1							3		4
管理運営			1			1		2		4
遺伝子、染色体					2			2		4
輸血	1		1		1		1	5		9
病理					1			6		7
細胞			1					8	1	10
情報システム							1	1		2
一般			3	5		1		4		13
公衆衛生								1		1
教育					1					1
その他			2							2
総合計	4	7	18	22	10	7	8	76	7	159

一般演題座長一覧

2023年9月16日(土)

会場	部門	演題番号	セッション時間	氏名	所属施設名
第1会場	生理1	1～4	9:30～10:10	宮元 祥平	高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門
	生理2	5～9	10:10～11:00	下垣真紀子	島根県立中央病院 検査技術科
	生理3	10～13	11:00～11:40	渡部 聖志	住友別子病院 臨床検査部 臨床検査センター
第2会場	血液1	14～16	9:30～10:00	高橋 孝英	岡山大学病院
	血液2	17～19	10:00～10:30	塔村 亜貴	広島赤十字・原爆病院
	血液3	20～22	10:30～11:00	勝部 瑞穂	出雲市立総合医療センター
	血液4	23～26	11:00～11:30	上野 寿行	高知医療センター 2階検体検査室
第3会場	免疫・化学1	27～29	9:30～10:00	高橋 陽平	川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科
	免疫・化学2	30～32	10:00～10:30	丸山 恭平	JA 広島総合病院
	免疫・化学3	33～35	10:30～11:00	藤原 京子	鳥取生協病院
	免疫・化学4	36～38	11:00～11:30	高野 智晴	松江赤十字病院
第4会場	微生物1	39～41	9:30～10:00	道家 章斗	高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門
	微生物2	42～44	10:00～10:30	福迫 日向	独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター
	微生物3	45～48	10:30～11:10	早川 貴範	徳島県立中央病院 メディエンス検査室
	微生物4	49～51	11:10～11:40	原 稔典	広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門
第5会場	総合管理／ チーム医療1	52～55	9:30～10:10	小原 和隆	さぬき市民病院
	総合管理／ チーム医療2	56～58	10:10～10:40	樫山 誠也	広島大学病院
	総合管理／ チーム医療3	59～60	10:40～11:00	速水 淳	徳島赤十字病院
	遺伝子1	61～63	11:00～11:30	山川けいこ	香川大学医学部 腫瘍病理学
第6会場	遺伝子2	64～66	9:30～10:00	今井みどり	岡山大学病院 医療技術部 検査部門
	輸血1	67～69	10:00～10:30	石川 悟	徳島県立中央病院
	輸血2	70～72	10:30～11:00	池田 美和	高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門
	輸血3	73～75	11:00～11:30	黒島真太郎	JR 広島病院 診療部 臨床検査科
第7会場	病理・細胞1	76～78	9:30～10:00	遠藤由香利	国立大学法人鳥取大学医学部 附属病院 病理部
	病理・細胞2	79～81	10:00～10:30	繁木 麻里	徳島県立中央病院
	病理・細胞3	82～84	10:30～11:00	岡田 博臣	独立行政法人地域医療機能推進 機構徳山中央病院 臨床検査部
	病理・細胞4	85～87	11:00～11:30	安西 駿士	四国細胞病理センター 病理組織検査部

2023年9月17日(日)

会場	部門	演題番号	セッション時間	氏名	所属施設名
第1会場	生理4	88～92	8:50～9:40	中司 恵	広島赤十字・原爆病院 検査部
	生理5	93～96	9:40～10:20	石杉 卓也	国立大学法人鳥取大学医学部 附属病院
	生理6	97～98	10:20～10:40	國光 健太	山口大学医学部附属病院 検査部
第2会場	生理7	99～103	8:50～9:40	谷口 裕一	岡山赤十字病院
	生理8	104～107	9:40～10:20	浅野 晶夫	川崎医科大学附属病院
	生理9	108～110	10:20～10:50	高野 静香	高知赤十字病院 検査部
	微生物5	111～113	13:30～14:00	黒見 晃行	独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院 中央検査部
	微生物6	114～116	14:00～14:30	石倉 純子	松江市立病院
	微生物7	117～119	14:30～15:00	筆保 智子	一般財団法人津山慈風会 津山中央病院
	微生物8	120～122	15:00～15:30	松田明日香	高松赤十字病院
第3会場	血液5	123～125	8:50～9:20	山下 典子	国立大学法人鳥取大学医学部 附属病院
	血液6	126～127	9:20～9:40	又賀 史織	広島市立北部医療センター 安佐市民病院
	病理・細胞5	128～129	9:40～10:00	長崎 雅幸	島根大学医学部附属病院
	病理・細胞6	130～132	10:00～10:30	山本 弘基	ユーロフィンクリニカルジェネ ティクス株式会社 岡山ジェネティックラボラトリー 臨床検査部
	情報システム	133～134	10:30～10:50	蓑田 誠治	JA山口厚生連周東総合病院 研究検査科
第4会場	一般1	135～137	8:50～9:20	竹内 彰浩	香川大学医学部附属病院 検査部
	一般2	138～140	9:20～9:50	藤中 敦士	徳島大学病院
	一般3	141～143	9:50～10:20	水間 俊一	山口県立総合医療センター
	一般4	144～147	10:20～11:00	須山真由美	雲南市立病院 検査技術科
第5会場	免疫・化学5	148～150	8:50～9:20	田村 順子	香川県厚生連滝宮総合病院
	免疫・化学6	151～154	9:20～10:00	森重 彰博	山口大学医学部附属病院 検査部
	免疫・化学7	155～157	10:00～10:30	秦 真公人	徳島大学病院
	免疫・化学8	158～160	10:30～11:00	出間 智行	高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門

中国四国臨床衛生検査学会・医学検査学会のあゆみ

回	開催年月日	開催地	開催県
1	昭和 43 年 10 月 13 日	広島市	広島県
2	昭和 44 年 11 月 12 日	松山市	愛媛県
3	昭和 45 年 10 月 10 日	鳥取市	鳥取県
4	昭和 46 年 11 月 21 日	高知市	高知県
5	昭和 47 年 11 月 5 日	山口市	山口県
6	昭和 48 年 11 月 3 日	高松市	香川県
7	昭和 49 年 11 月 3 日	松江市	鳥根県
8	昭和 50 年 11 月 30 日	徳島市	徳島県
9	昭和 51 年 10 月 30 日～10 月 31 日	岡山市	岡山県
10	昭和 52 年 9 月 24 日～ 9 月 25 日	広島市	広島県
11	昭和 53 年 9 月 23 日～ 9 月 24 日	松山市	愛媛県
12	昭和 54 年 10 月 6 日～10 月 7 日	米子市	鳥取県
13	昭和 55 年 9 月 23 日～ 9 月 24 日	高知市	高知県
14	昭和 56 年 10 月 24 日～10 月 25 日	下関市	山口県
15	昭和 57 年 10 月 30 日～10 月 31 日	丸亀市	香川県
16	昭和 58 年 10 月 6 日～10 月 7 日	松江市	鳥根県
17	昭和 59 年 10 月 6 日～10 月 7 日	徳島市	徳島県
18	昭和 60 年 11 月 3 日～11 月 4 日	倉敷市	岡山県
19	昭和 61 年 11 月 1 日～11 月 2 日	広島市	広島県
20	昭和 62 年 10 月 31 日～11 月 1 日	松山市	愛媛県
21	昭和 63 年 10 月 8 日～10 月 9 日	鳥取市	鳥取県
22	平成 元 年 11 月 3 日～11 月 4 日	高知市	高知県
23	平成 2 年 11 月 10 日～11 月 11 日	山口市	山口県
24	平成 3 年 10 月 26 日～10 月 27 日	香川市	香川県
25	平成 4 年 11 月 7 日～11 月 8 日	松江市	鳥根県
26	平成 5 年 9 月 25 日～ 9 月 26 日	徳島市	徳島県
27	平成 6 年 10 月 29 日～10 月 30 日	岡山市	岡山県
28	平成 7 年 10 月 14 日～10 月 15 日	広島市	広島県
29	平成 8 年 10 月 12 日～10 月 13 日	新居浜市	愛媛県
30	平成 9 年 10 月 10 日～10 月 11 日	米子市	鳥取県
31	平成 10 年 9 月 26 日～ 9 月 27 日	高知市	高知県
32	平成 11 年 10 月 9 日～10 月 10 日	山口市	山口県
33	平成 12 年 10 月 21 日～10 月 22 日	高松市	香川県
34	平成 13 年 9 月 29 日～ 9 月 30 日	松江市	鳥根県
35	平成 14 年 9 月 28 日～ 9 月 29 日	徳島市	徳島県
36	平成 15 年 11 月 1 日～11 月 2 日	岡山市	岡山県
37	平成 16 年 11 月 6 日～11 月 7 日	広島市	広島県
38	平成 17 年 11 月 5 日～11 月 6 日	松山市	愛媛県
39	平成 18 年 11 月 3 日～11 月 4 日	鳥取市	鳥取県
40	平成 19 年 10 月 27 日～10 月 28 日	高知市	高知県
41	平成 20 年 11 月 1 日～11 月 2 日	下関市	山口県
42	平成 21 年 10 月 31 日～11 月 1 日	高松市	香川県
43	平成 22 年 11 月 6 日～11 月 7 日	松江市	鳥根県
44	平成 23 年 11 月 5 日～11 月 6 日	徳島市	徳島県
45	平成 24 年 11 月 3 日～11 月 4 日	岡山市	岡山県
46	平成 25 年 11 月 9 日～11 月 10 日	広島市	広島県
47	平成 26 年 9 月 13 日～ 9 月 14 日	松山市	愛媛県
48	平成 27 年 11 月 7 日～11 月 8 日	米子市	鳥取県
49	平成 28 年 11 月 25 日～11 月 26 日	高知市	高知県
50	平成 29 年 11 月 11 日～11 月 12 日	下関市	山口県
51	平成 30 年 11 月 24 日～11 月 25 日	高松市	香川県
52	令和 元 年 11 月 2 日～11 月 3 日	松江市	鳥根県
53	令和 2 年 11 月 24 日～11 月 25 日	徳島市	徳島県
54	令和 3 年 12 月 3 日～12 月 26 日	オンデマンド	岡山県
55	令和 4 年 10 月 22 日～10 月 23 日	広島市	広島県
56	令和 5 年 9 月 16 日～ 9 月 17 日	松山市	愛媛県

※第 34 回より中国四国医学検査学会に改称

※第 45 回より日臨技中四国支部医学検査学会に改称

※第 53 回新型コロナウイルス感染状況の影響により開催中止

特別講演一覧

特別講演1

9月16日(土) 13:00～14:00 第1会場

司会：井上 信行（愛媛県立中央病院）

今ぜひお伝えしたいこと「コロナ振り返り」「健康寿命」「かかりつけ医」

村上 博

愛媛県医師会 会長

特別講演2

9月16日(土) 14:05～15:05 第1会場

司会：河口 喜治（医療法人住友別子病院 メディカルスタッフセンター）

2040年に向かう我がまちの姿と医療

吉田 学

多摩大学医療・介護ソリューション研究所 客員教授／国立大学法人三重大学 特命教授（病院担当）／山口県社会福祉法人経営者協会顧問／損害保険ジャパン株式会社顧問

学会長講演一覧

学会長講演

9月16日(土) 15:15～16:00 第1会場

私の突破「その時の空…」

高村 好実

愛媛県臨床検査技師会 会長

文化講演一覧

文化講演

9月17日(日) 11:10～12:10 第1会場

司会：高村 好実（愛媛県臨床検査技師会 会長）

医療の未来を考える：国民目線と医療目線の両面で

真野 俊樹

中央大学大学院 戦略経営研究科／多摩大学大学院 教授

日臨技会長講演一覧

日臨技会長講演

9月16日(土) 16:10～17:10 第6会場

司会：石村 悦哉（愛媛県臨床検査技師会副会長）

2023年、臨床検査技師の将来を考える

宮島 喜文

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 代表理事会長

日臨技企画一覧

日臨技企画

9月16日(土) 17:10～18:10 第6会場

司会：山村 展央（愛媛県臨床検査技師会副会長）

日臨技 精度保証の方向性

滝野 寿

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 専務理事

新カリキュラム移行後の臨地実習のあり方

－学生からみた臨地実習と臨地実習施設からみた現状から考える－

司会：多田 達史（香川県立保健医療大学 保健医療学部 臨床検査学科）

高田 智世（愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科）

1 臨地実習について－養成校教員の立場から

高田 智世

愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科

2 臨地実習について

－卒業生の立場から養成校学生による臨地実習での感想・意見－

井出 華奈

医療法人千寿会道後温泉病院 臨床検査科

3 臨地実習について－現役学生の立場から

米元 遥香

徳島大学大学院医歯薬学研究部 微生物・遺伝子解析学分野

仲山 佳歩

香川県立保健医療大学

森 朱香

高知学園大学

高瀬 咲良

山陽女子短期大学

4 臨地実習について－実習受け入れ施設の立場から

川西なみ紀

医療法人JR広島病院 診療部 臨床検査科

土居 修

医療法人千寿会道後温泉病院 臨床検査科

5 臨地実習について－日臨技の立場から

深澤 恵治

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 専務理事

目的：2023年度臨床検査技師教育の新カリキュラム改正で始まる新しい臨地実習のあり方について、臨地実習を受ける側（学生）が今まで実施してきた臨地実習について感想・意見を述べ、臨地実習施設（指導者講習会を受講した技師）が新カリキュラム移行後の臨地実習の方法・内容との比較、要望などを学生の意見を参考にしながら養成校も交え意見交換をする。また、これらを受けて日臨技理事からは、新しい臨地実習に対する日臨技の考え方、あり方を述べてもらい、これからのよりよい臨地実習について考える。

学生研究発表会

司会：岡村 法宜（愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科 基礎検査学講座）

1 経鼻投与によるIgGの脳内への移行についての解析

寺戸 大樹

岡山理科大学大学院理工学研究科 自然科学専攻修士 1年

2 超音波シェアウェーブの使用経験！

平田 千晴

倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 4年

3 ミルクティーエコーによる解像度向上の要因

藤井 華子

広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 4年

司会：祇園 由佳（愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科 生体情報学講座）

4 鮮魚に寄生するアニサキスの生体

柴田 真依

広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 4年

5 生化学自動分析装置を用いた α -galactosidase 活性測定法の検討

高村 里奈

香川県立保健医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 4年

6 Mupid-2Plusによる血清蛋白分画条件設定および各種生物の血清蛋白分画パターンの比較

山口 貴子

倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 4年

7 遺伝子解析に有用な細胞固定液と保存方法の検討

湯浅 凌雅

岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学

司会：川中 洋平（広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床検査学専攻）

8 MTX関連リンパ増殖性疾患における腫瘍関連マクロファージ分布の検討

水口 もも

愛媛県立医療技術大学大学院 保健医療学研究科 医療技術科学専攻修士1年

9 アザン染色における媒染剤の検討

松尾 優衣

倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 4年

10 子宮頸部擦過細胞診において核の分裂像の出現はHSIL診断の手掛かりになり得るか

近藤ゆめの

愛媛県立医療技術大学大学院保健医療学研究科 医療技術科学専攻修士1年

11 子宮頸部上皮内病変から見た核分裂像の組織学的考察

小田 千寛

愛媛県立医療技術大学大学院保健医療学研究科 医療技術科学専攻修士1年

目的：この発表会は学生（学部生・院生）を対象としている。ここでは参加者同士が、各自の研究テーマの概要、その設定背景や目的、研究の進め方の方針、研究の目標、研究の進捗状況あるいはその成果などを発表しあうことで、(1)学会本格デビューに向けた発表原稿作成スキルの向上、(2)プレゼンテーションスキルの習得、(3)同世代の学生同士の交流などの貴重な経験を積んでもらい、これからの医学検査を担う研究者に育ってもらうことを目指している。

シンポジウム一覧

シンポジウム 1

9月16日(土) 16:10～18:10 第1会場

薬剤耐性菌の動向・検査状況を知る

司会：早川 貴範（株式会社 LSI メディエンス／徳島県立中央病院 メディエンス検査室 細菌検査室）
日出山 健（市立八幡浜総合病院 臨床病理科）

SY1-1 当院における薬剤耐性菌の検出状況と検査法について

長谷部 淳
松山赤十字病院 検査部

SY1-2 当院における薬剤耐性菌検査の実際

林 菜穂
高知赤十字病院 検査部

SY1-3 中規模病院での耐性菌検査の現状

筆保 智子
一般財団法人津山慈風会津山中央病院

SY1-4 中小規模病院における薬剤耐性菌の動向・検査状況

桑原 隆一
医療法人JR広島病院

シンポジウム 2

9月16日(土) 16:10～18:10 第2会場

他部門から見た血液疾患鑑別のポイント ～部門の垣根を突破～

司会：今田 昌秀（川崎医科大学附属病院 中央検査部）
勢井 伸幸（徳島赤十字病院 検査部）

SY2-1 病理部門から見た血液疾患鑑別のポイント

水野 洋輔
松山赤十字病院 病理診断科

SY2-2 臨床化学部門から見た血液疾患鑑別のポイント

出間 智行
高知大学医学部附属病院 検査部

SY2-3 一般検査から見た血液疾患鑑別のポイント

堀江 拓耶
鳥取大学医学部附属病院 検査部

SY2-4 輸血部門から見た血液疾患鑑別のポイント

小林 謙司
福山市民病院 臨床検査科

シンポジウム3

9月16日(土) 16:10～18:10 第5会場

一般検査と生理検査のタグで腎・泌尿器疾患に立ち向かう！

司会：保本本文子（鳥取赤十字病院 検査部）
渡辺 智昭（済生会松山病院 検査部）

SY3-1 腎・泌尿器領域における一般検査での見え方・考え方

富永 美香
山口大学医学部附属病院 検査部

SY3-2 腎・泌尿器領域における生理検査での見え方・考え方

平田有紀奈
徳島大学病院 超音波センター

SY3-3 一般検査と生理機能検査の連携について

山下 美香
広島赤十字原爆病院 検査部

シンポジウム4

9月16日(土) 16:10～18:10 第7会場

中四国で取り組もう！病理検査の品質保証 ～英知を集結し、課題を突破せよ～

司会：前田 和俊（鳥取県立中央病院 中央検査室病理検査）
尾崎 綾乃（近森病院 臨床検査部病理検査室）

SY4-1 ガンゲノム医療中核拠点病院の病理検査室の実際

今井みどり
岡山大学病院 医療技術部 検査部門（病理検査）

SY4-2 当院における品質保証の取り組み（ISO15189取得施設として）

矢野伸太郎
県立広島病院 臨床研究検査科・病理診断科

SY4-3 中小規模病院における病理業務の伝達に関する取り組み

佐伯 勇輔
西条中央病院 臨床検査部

SY4-4 当センターにおける品質保証の現状と問題点

谷澤 純子
（株）四国細胞病理センター

シンポジウム5

9月17日(日) 8:50～10:50 第6会場

遺伝子・染色体の基礎と臨床への応用

司会：村上 晶子（愛媛大学医学部附属病院 検査部）
西田 愛恵（高知大学医学部附属病院 検査部）

SY5-1 遺伝子検査の基礎知識

西岡 光昭
山口大学医学部附属病院 検査部

SY5-2 微生物検査における臨床への応用

大森 章恵
倉敷中央病院 臨床検査技術部

SY5-3 血液検査における臨床への応用

橋本 祐樹
鳥取大学医学部附属病院 検査部

SY5-4 病理検査における遺伝子関連検査の役割と現状

松永 徹
香川大学医学部附属病院 病理部

シンポジウム6

9月17日(日) 13:30～15:30 第1会場

スペシャリストはここを見逃さない～結果の解釈を中心に～

司会：伊藤 大佑（徳山中央病院 臨床検査部）
吉川由佳里（社会医療法人川島会川島病院）

SY6-1 呼吸機能領域（VC、FVC、機能的残気量、肺拡散能力の検査のポイントを押さえながら）

島崎 睦
高知大学医学部附属病院

SY6-2 神経生理領域（神経伝導速度を中心に）

高森 稔弘
鳥取大学医学部附属病院

SY6-3 血管領域（ABI・SPPを中心に、下肢動脈エコー検査まで）

宮内 隆光
松山赤十字病院

SY6-4 循環器領域（心電図・心エコー検査を救急で遭遇する症例を中心に）

遠藤 桂輔
倉敷中央病院

シンポジウム7

9月17日(日) 13:30～15:30 第3会場

生物化学部門担当者のスキルアップを目指して ～資格取得とその活用～

司会：三好 雅士（徳島大学病院 医療技術部）
山地 瑞穂（三豊総合病院 中央検査部）

SY7-1 島根県糖尿病療養指導士を習得して
～オリジナルな活動を通して地域貢献を目指す～

松本 昌也
島根県済生会江津総合病院 検査技術科

SY7-2 肝炎医療コーディネーター ～当院での資格活用術～

谷口 智子
マツダ株式会社マツダ病院 臨床病理検査室 生理検査

SY7-3 認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師について

徳弘 慎治
高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門

SY7-4 POCT 認定資格とその役割

乗船 政幸
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 臨床検査科

シンポジウム8

9月17日(日) 13:30～15:30 第4会場

コロナ禍の経験を活かした糖尿病患者や認知症患者との関わり合い方について考える
～血糖コントロールでの認知症重症度評価の導入について～

司会：原 正樹（日本予防医療推進機構）
杉 豪介（済生会西条病院 臨床検査科）

SY8-1 当院における臨床検査技師としての糖尿病患者との関わり

古森健太郎
市立八幡浜総合病院 臨床病理科

SY8-2 糖尿病のある人のセルフマネジメントを支援する
ーコロナ禍・高齢者・認知機能低下ー

夏目久美子
岡崎市民病院 医療技術局

SY8-3 高齢者糖尿病患者に対する認知機能検査の現状と今後の可能性

川村 良一
愛媛大学医学部附属病院 糖尿病内科学

疑問解決！Q&Aを業務に活かす

司会：藤原 伸子（岡山済生会総合病院 中央検査科）
渡邊 良（香川労災病院 中央検査部）

SY9-1 疑問解決を業務に活かす取り組み ―血液センターにおいて―

森 唯
鳥取県赤十字血液センター 学術情報・供給課

SY9-2 お客様からのお問い合わせを教育・サービスに生かす取り組みについて

古杉 光明
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

SY9-3 疑問解決を業務に活かす取り組み ―解決困難であった症例において―

土手内 靖
松山赤十字病院 検査部

SY9-4 疑問解決を業務に活かす取り組み ―教育・学術活動において―

佐伯 奈々
山口県立総合医療センター 中央検査部 輸血検査室

ハンズオンセミナー一覧

ハンズオンセミナー 1

9月16日(土) 16:10～18:10 第3会場

司会：奥田 安範（愛媛県立中央病院 検査部）

心臓超音波検査

黒川 真悟（岡山市立市民病院）

北村 紀恵（JA 広島総合病院）

永井 仁志（山口県立総合医療センター）

妹尾 彰之（徳島赤十字病院）

青木 駿（松山赤十字病院 検査部）

藤本 正和（香川県立白鳥病院）

ハンズオンセミナー 2

9月16日(土) 16:10～18:10 第4会場

司会：渡部 聖志（住友別子病院）

腹部超音波検査

福岡 輝行（広島市立広島市民病院）

赤沼 佳子（島根県立中央病院 検査技術科）

曾田 悠介（松江赤十字病院 検査部）

谷口 千里（鳥取県立中央病院）

横井 宏隆（香川県立中央病院 中央検査部）

黒川真奈美（近森病院 臨床検査室）

スキルアップセミナー一覧

スキルアップセミナー

9月17日(日) 13:30～15:30 第5会場

How to WSI (Whole Slide Imaging) ～病理診断のデジタル化に向けて～

司会：坂本 真吾（松山赤十字病院 病理診断科部）

松家 由紀（松山市民病院 病理検査室）

1 バーチャルスライドの基礎と可能性

石田 克成

広島大学病院 病理診断科／診療支援部 病理検査部門

2 徳島県における病理診断ネットワーク

佐竹 宣法

吉野川医療センター 臨床検査科

3 長崎県の離島における遠隔病理診断と島根県での病理診断デジタル化と遠隔病理診断

新野 大介

島根大学医学部 病態病理学

ランチョンセミナー一覧

ランチョンセミナー1

9月16日(土) 11:50～12:50 第2会場

ファイザー株式会社

心アミロイドーシス早期診断のために

司会：平川 大悟（土佐市立市民病院 検査室）

LS1-1 心アミロイドーシス早期診断のポイント
～心エコー、心電図判読の二刀流を目指して～

山村 展央

市立八幡浜総合病院 臨床病理科

LS1-2 Red-Flagサインを見逃さない！チームで行う心アミロイドーシス診療

日浅 豪

愛媛県立中央病院 循環器内科

ランチョンセミナー2

9月16日(土) 11:50～12:50 第3会場

シスメックス株式会社

司会：羽藤 高明（愛媛赤十字血液センター 所長）

LS2 血栓症の現状の報告とFMの有効性のご紹介

山之内 純

国立大学法人愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

ランチョンセミナー3

9月16日(土) 11:50～12:50 第4会場

アボットジャパン合同会社

司会：米田登志男（広島赤十字原爆病院 検査部）

LS3 Diagnostic Support System (DSS) を用いた後方診療支援活動の運用と成果

佐々木陽祐

聖隷浜松病院 臨床検査部

ランチョンセミナー4

9月16日(土) 11:50～12:50 第5会場

積水メディカル株式会社

司会：山本 明毅（独立行政法人地域医療機能推進機構宇和島病院 臨床検査科診療部）

LS4 大丈夫？～異常な反応を見逃さないためには～

白土 誠

積水メディカル株式会社 検査事業部 カスタマーサポートセンター 分析グループ

ランチョンセミナー5**9月16日(土) 11:50～12:50 第6会場**

H.U. フロンティア株式会社／株式会社エスアールエル／富士レビオ株式会社

司会：田内 久道（愛媛大学大学院医学系研究科 感染制御学講座）

LS5 感染対策における多職種チーム・地域連携と臨床検査技師の役割

具 芳明

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野

ランチョンセミナー6**9月17日(日) 12:20～13:20 第2会場**

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

司会：森川 祥史（独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 臨床検査科）

LS6 臨床検査のリスク管理 ～「質」の向上を目指して～

石原 典明

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 プロフェッショナル本部

ランチョンセミナー7**9月17日(日) 12:20～13:20 第3会場**

富士フィルム和光純薬株式会社

司会：赤尾 智広（社会福祉法人恩賜財団済生会今治病院 検査部）

LS7 「アキュラシード導入による臨床支援」

～免疫チェックポイント阻害薬とACTHの迅速測定～

糸原 智生

日本赤十字社松江赤十字病院 検査部

ランチョンセミナー8**9月17日(日) 12:20～13:20 第4会場**

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

貧血に関連する検体検査**LS8-1 改めて考える赤血球造血に関連する臨床検査**

池田 尚隆

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社 LS事業本部 LS事業部 アッセイグループ

LS8-2 血中エリスロポエチン測定の実例と可能性

亀岡日向子

住友別子病院 臨床検査部

ランチョンセミナー 9**9月17日(日) 12:20～13:20 第5会場**

キャノンメディカルシステムズ株式会社

司会：林 愛子（松山赤十字病院 検査部）

LS9 お昼のミステリーエコー

松原 進

広島はくしま病院 放射線科

ランチョンセミナー 10**9月17日(日) 12:20～13:20 第6会場**

LSIメディエンス株式会社

司会：井上 信行（愛媛県立中央病院 検査部）

LS10 播種性血管内凝固 (DIC) 病態と凝固・線溶系分子マーカーの関係

下飯屋雄二

三重大学医学部附属病院 検査部

ランチョンセミナー 11**9月17日(日) 12:20～13:20 第7会場**

ミナリスメディカル株式会社

司会：二宮 早苗（日本赤十字社松山赤十字病院 検査部）

LS11 基礎から学ぶ脂質の話

～動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2022年度版の改訂を踏まえて～

小川 徳之

ミナリスメディカル株式会社 CR推進部

一般演題一覧

一般演題【生理 1】

9月16日(土) 9:30～10:10 第1会場

座長：宮元 祥平（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門）

- 1 チロシンキナーゼ阻害薬服用中に発症した冠攣縮性狭心症の診断にホルター心電図が有用であった1例
愛媛県立中央病院 精野 圭亮
- 2 当院でのHeart Note®の使用状況
松山赤十字病院 検査部 佃 歩香
- 3 1週間ホルター心電図検査によって持続性心室頻拍が検出できた1例
一般財団法人永頼会松山市民病院 鈴木 美沙
- 4 長時間ホルター心電図を契機に診断された冠攣縮を伴う器質的狭心症の1症例
山口県立総合医療センター 中央検査部 永井 仁志

一般演題【生理 2】

9月16日(土) 10:10～11:00 第1会場

座長：下垣真紀子（島根県立中央病院 検査技術部）

- 5 肺血栓塞栓症を繰り返した膝窩静脈における静脈性血管瘤の1例
松江赤十字病院 曾田 悠介
- 6 自己血管内シャントにおけるVAエコーと血管造影との乖離症例の対比
社会医療法人川島会川島病院 日野 純樹
- 7 大腿部人工血管シャントによるトラブルに対して下肢動脈超音波検査が有用であった一例
松山赤十字病院 榎 美奈
- 8 心エコー検査を契機に発見された正中弓状靱帯圧迫症候群 (MALS) の1例
市立八幡浜総合病院 袋瀬 大輔
- 9 経胸壁心エコー図検査で診断し得たStanford-B型大動脈解離の一例
徳島赤十字病院 妹尾 彰之

一般演題【生理3】

9月16日(土) 11:00～11:40 第1会場

座長：渡部 聖志（住友別子病院 臨床検査部 臨床検査センター）

10 当院心不全チームにおける心不全早期発見への取り組み

地方独立行政法人岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院 遠藤 竜也

11 経胸壁心エコー図検査によるマイクロバブルテストを行った3症例

愛媛県立中央病院 村井 梨奈

12 Vector Flow Mappingによる若年健常者の左室相対的圧較差の特徴

島根県立中央病院 医療技術局 検査技術科 内田 舞桜

13 運動負荷心エコー図検査で“隠れHFpEF”をあぶり出した1例

喜多医師会喜多医師会病院 久野 優

一般演題【血液1】

9月16日(土) 9:30～10:00 第2会場

座長：高橋 孝英（岡山大学病院）

14 当院で経験した不安定ヘモグロビン症の1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 中村 純

15 aTTP治療薬としてカプラシズマブを使用した1症例

広島大学病院 検査部 田中 駿輔

16 汎血球減少を呈した銅欠乏性貧血の一例

松江赤十字病院 検査部 坂根 聡

一般演題【血液2】

9月16日(土) 10:00～10:30 第2会場

座長：塔村 亜貴（広島赤十字・原爆病院）

17 リステリア髄膜炎を契機に診断された有毛細胞白血病の1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 本田 貴嗣

18 末梢血検体でフローサイトメトリー検査と免疫染色を併用し診断した血液疾患の5症例

鳥取県立中央病院 川上 智史

19 顕著な好酸球増加を伴い皮膚T細胞性リンパ腫が疑われた1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 三谷 圭右

一般演題【血液3】

9月16日(土) 10:30～11:00 第2会場

座長：勝部 瑞穂（出雲市立総合医療センター）

20 KMT2A::AFF1 陽性急性リンパ性白血病の1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 杉本 紗彩

21 末梢血に大型異型細胞を見出した血管内大細胞型B細胞リンパ腫の1例

J A 尾道総合病院 青山奈央子

22 鑑別に苦慮したT-lymphoblastic leukaemia (T-ALL) の一例

愛媛県立中央病院 安野 智哉

一般演題【血液4】

9月16日(土) 11:00～11:30 第2会場

座長：上野 寿行（高知医療センター 2階検体検査室）

23 診断に苦慮した肥満細胞症の一例

島根大学医学部附属病院 足立絵里加

24 多項目自動血球分析装置XN1000における気管支洗浄液の細胞分類の検討

国立大学法人徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門 漆原 南実

25 ディフ・クイック染色による血液塗抹染色で好中球の球菌貪食像を認めた敗血症の1例

市立三次中央病院 渡部 貴

26 演題取り下げ**一般演題【免疫・化学1】**

9月16日(土) 9:30～10:00 第3会場

座長：高橋 陽平（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科）

27 血清蛋白分画測定が困難であった原発性マクログロブリン血症の一症例

香川大学医学部附属病院 片倉 有希

28 M蛋白がグリコアルブミンの測定に影響を及ぼした1症例

愛媛県立今治病院 村上尋一郎

29 温度依存性蛋白によりIgMの偽低値をきたした一症例

広島赤十字・原爆病院 岡山 翼

一般演題【免疫・化学2】

9月16日(土) 10:00～10:30 第3会場

座長：丸山 恭平（JA 広島総合病院）

30 エクルーシス試薬ビタミンDトータルⅢ試薬の基礎的性能評価

愛媛大学医学部附属病院 検査部 三河 芽生

31 インスリン製剤投与患者検体を用いたインスリン測定試薬3試薬の比較検討

香川大学医学部附属病院 香川 美宝

32 エクルーシス試薬hGHの基礎的性能評価

愛媛大学医学部附属病院 検査部 近藤 瑠璃

一般演題【免疫・化学3】

9月16日(土) 10:30～11:00 第3会場

座長：藤原 京子（鳥取生協病院）

33 (1→3)- β -D-グルカン測定試薬「 β -グルカン シングルM30テストワコー」の性能評価

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 豊田 陽子

34 当院における新型コロナウイルス抗原検査の偽陽性に関する報告

地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院 小林 美孔

35 当院における新型コロナウイルス感染症重症化予測マーカーの評価

国立大学法人鳥取大学医学部附属病院 渡部加奈子

一般演題【免疫・化学4】

9月16日(土) 11:00～11:30 第3会場

座長：高野 智晴（松江赤十字病院）

36 「エクルーシス試薬PIVKA-Ⅱ」の性能評価と導入時の運用方法について

三豊総合病院企業団三豊総合病院 井川加奈子

37 当院での肝炎ウイルス陽性者の拾い上げに対する取組みについて

松山赤十字病院 松田 宙大

38 四国中検におけるクオンティフェロン（QFT）検査10年間の実施状況

株式会社四国中検 乙竹香往里

一般演題【微生物1】

9月16日(土) 9:30～10:00 第4会場

座長：道家 章斗（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門）

39 緑膿菌のペニシリン結合タンパク質の増殖への関与

愛媛県立医療技術大学保健科学部 臨床検査学科 微生物検査学 藤井 萌

40 ICTによるサージカルマスク着用教育についての活動報告

医療法人社団日本鋼管福山病院 村上 祐人

41 当院の血液培養採血量適正化に向けた取り組み

松山赤十字病院 藤本 愛子

一般演題【微生物2】

9月16日(土) 10:00～10:30 第4会場

座長：福迫 日向（独立行政法人国立病院機構山口宇部医療センター）

42 アメーバ肝膿瘍と診断されるまでに約1ヶ月を要した症例

高知赤十字病院 檜本 友美

43 小児脳膿瘍検体より *Campylobacter gracilis* が検出された一症例

高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 三本 愛里

44 *Corynebacterium kroppenstedtii* による化膿性乳腺炎の一症例

福山市民病院 早田奈都美

一般演題【微生物3】

9月16日(土) 10:30～11:10 第4会場

座長：早川 貴範（徳島県立中央病院 メディエンス検査室）

45 糸状菌の発育温度試験が有用であった2症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 兵頭 絢女

46 *Mycobacterium abscessus complex* の亜種同定と当院での分離状況

山口大学医学部附属病院 広重 和哉

47 カネカ迅速発育抗酸菌同定キットの有用性と薬剤感受性についての検討

愛媛大学医学部附属病院 検査部 村上 忍

48 愛媛県で分離されたレジオネラ属菌株の分子疫学解析

愛媛県立衛生環境研究所 浅野由紀子

一般演題【微生物4】

9月16日(土) 11:10～11:40 第4会場

座長：原 稔典（広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門）

49 Clostridioides (Clostridium) difficile感染症検査における固形便の検証

県立広島病院 臨床研究検査科 佐原 彩夏

50 各種薬剤感受性測定法による *Acinetobacter spp.* に対するアミノグリコシドの MIC

地域医療支援病院 オープンシステム徳山医師会病院 有馬由美子

51 *Haemophilus influenzae*におけるドライプレート栄研DP44およびIA01 MIC Proの性能評価

広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院 池田 光泰

一般演題【総合管理／チーム医療1】

9月16日(土) 9:30～10:10 第5会場

座長：小原 和隆（さぬき市民病院）

52 当院のNST活動と介入によりQOL向上につながった早期低血糖事例

独立行政法人地域医療機能推進機構宇和島病院 山本 明毅

53 糖尿病受診患者における合併症早期発見の取り組み

社会医療法人同愛会博愛病院 臨床検査部 松本 侑樹

54 当院における糖尿病管理システムの運用とタスク・シフト／シェアの取り組み

愛媛県立新居浜病院 中岡 忍

55 愛媛ブルーランドサマーキャンプにおける臨床検査技師の関わり

社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院 杉 豪介

一般演題【総合管理／チーム医療2】

9月16日(土) 10:10～10:40 第5会場

座長：樫山 誠也（広島大学病院）

56 当院検査部のTQMへの取り組みとその効果と課題

愛媛県立中央病院 井上 望世

57 Web会議システムを活用した、山口県臨床検査技師会新人研修会の実践

総合病院山口赤十字病院 中杉 義男

58 機器停止時における検査センターとの相互協力体制の構築

公益財団法人操風会岡山旭東病院 加賀山久明

一般演題【総合管理／チーム医療3】

9月16日(土) 10:40～11:00 第5会場

座長：速水 淳（徳島赤十字病院）

59 コロナ検査VS室内温度

徳島県立中央病院 医療技術局 検査技師科 佐藤 智美

60 CLAIS リンク Plus を使用した試薬管理の一元化

愛媛県立中央病院 井上 望世

一般演題【遺伝子1】

9月16日(土) 11:00～11:30 第5会場

座長：山川けいこ（香川大学医学部 腫瘍病理学）

61 GENECUBE を使用したBCG／*M. tuberculosis*鑑別方法の検討

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 臨床検査科 中西 愛美

62 全自動遺伝子検査装置「コバス5800システム」によるHBV-DNA及びHCV-RNA定量検査の検討

山口大学医学部附属病院 熊野由美子

63 当院におけるSARS-CoV-2変異スクリーニング検査体制とその結果

川崎医科大学附属病院 仲井富久江

一般演題【遺伝子2】

9月16日(土) 9:30～10:00 第6会場

座長：今井みどり（岡山大学病院 医療技術部 検査部門）

64 DLBCLにおける $CD79B_{Y196} \cdot MYD88_{L265P}$ 遺伝子変異のアレル特異的PCR法による検出

山口大学大学院医学系研究科 木曾 那由

65 OSNA法における遺伝子増幅検出装置RD-200の基礎的検討

愛媛大学医学部附属病院 検査部 村上 晶子

66 当院でのインフルエンザウイルスにおけるバロキサビル耐性変異ウイルスの調査

川崎医科大学附属病院 上杉 里枝

一般演題【輸血1】

9月16日(土) 10:00～10:30 第6会場

座長：石川 悟（徳島県立中央病院）

67 携帯情報端末を用いた輸血副反応入力および輸血照合・実施の解析

愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 秋田 誠

68 不規則抗体スクリーニング検査における酵素法廃止前後の比較検討

松山赤十字病院 伊藤 春香

69 稀血患者への輸血部としての対応

山口大学医学部附属病院 輸血部 小迫和香奈

一般演題【輸血2】

9月16日(土) 10:30～11:00 第6会場

座長：池田 美和（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門）

- 70 冷式および温式自己抗体により判定が困難であった混合型自己免疫性溶血性貧血の1症例

社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院 岡村美由紀

- 71 夜間宿直帯に遭遇した自己免疫性溶血性貧血患者への輸血症例

愛媛県立中央病院 石田 由香

- 72 直接Donath-Landsteiner試験により発作性寒冷ヘモグロビン尿症と診断した一症例

鳥取県立中央病院 佐々木崇雄

一般演題【輸血3】

9月16日(土) 11:00～11:30 第6会場

座長：黒島眞太郎（JR広島病院 診療部 臨床検査科）

- 73 当院における不規則抗体検出状況と初期抗体と思われる抗Eを検出できた1例

香川県厚生連滝宮総合病院 小林 真菜

- 74 輸血によりHBsAb、HBcAbが陽転化した一症例

愛媛県立中央病院 竹岡 輝樹

- 75 移植腎摘出後にde novo DSAが産生され再移植に難渋している2症例

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 中川 智博

一般演題【病理・細胞1】

9月16日(土) 9:30～10:00 第7会場

座長：遠藤由香利（国立大学法人鳥取大学医学部附属病院 病理部）

- 76 脳神経外科領域における自動免疫染色装置を使用した術中迅速免疫染色の有用性

愛媛大学医学部附属病院 近藤 拓弥

- 77 MTX関連リンパ増殖性疾患におけるPD-L1発現の意義

愛媛県立医療技術大学 祇園 由佳

- 78 当院の肺癌マルチプレックス検査の現状

独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院 小澤 由佳

一般演題【病理・細胞2】

9月16日(土) 10:00～10:30 第7会場

座長：繁木 麻里（徳島県立中央病院）

79 胸腹水でLAM細胞集塊が観察されたリンパ脈管筋腫症の2例

愛媛大学医学部附属病院 明賀 さつき

80 一過性骨髓異常増殖症が寛解後に腹水中に大型異型リンパ球や核分裂像が出現した1例

愛媛大学医学部附属病院 片山 英司

81 膀胱腫瘍の精査を契機に発見された陰茎癌の一例

松山市民病院 臨床検査室 岡崎 恭介

一般演題【病理・細胞3】

9月16日(土) 10:30～11:00 第7会場

座長：岡田 博臣（独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院 臨床検査部）

82 EUS-FNAで診断に苦慮した類上皮型GISTの1例

独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 松田 正浩

83 右側頭部皮下腫瘍の生検及び捺印細胞診から診断された髄膜腫の一例

愛媛県立中央病院 越智 景子

84 頸部リンパ節穿刺吸引細胞診におけるHPV関連中咽頭癌の細胞学的検討

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 岡本 奈美

一般演題【病理・細胞4】

9月16日(土) 11:00～11:30 第7会場

座長：安西 駿士（四国細胞病理センター 病理組織検査部）

85 細胞診標本中にみられる特徴的な細胞質内封入体の考察

愛媛県立中央病院 岡田 渚

86 子宮内膜間質評価を目的としたCD10免疫細胞化学的所見の有用性

愛媛県立医療技術大学 則松 良明

87 子宮内膜間質評価を目的とした特殊染色の検討

愛媛県立医療技術大学 細川 翔

一般演題【生理4】

9月17日(日) 8:50～9:40 第1会場

座長：中司 恵（広島赤十字・原爆病院 検査部）

- 88 人間ドックにて水腎症を契機に発見された腸間膜デスマイド腫瘍の一例
市立三次中央病院 竹田 裕美
- 89 Aplio i-series Liver Packageによる非アルコール性脂肪肝疾患 (NAFLD) 病態評価
広島大学病院 上田 直幸
- 90 当院における3機種超音波装置を用いた肝脂肪評価の比較
一般財団法人永頼会松山市民病院 水野 知理
- 91 マンモグラフィーがカテゴリー1で超音波検査が乳癌の診断に有用であった症例の検討
愛媛県立中央病院 熊 明子
- 92 乳腺腺様嚢胞癌と診断された5例の超音波画像の比較検討
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 藤岡 絵美

一般演題【生理5】

9月17日(日) 9:40～10:20 第1会場

座長：石杉 卓也（国立大学法人鳥取大学医学部附属病院）

- 93 原因疾患の認めない三尖弁感染性心内膜炎の一例
松山赤十字病院 青木 美咲
- 94 経カテーテル大動脈弁置換術後に感染性心内膜炎を発症した一例
愛媛県立中央病院 奥田 安範
- 95 左室心尖部瘤を合併した心尖部肥大型心筋症の2例
総合病院松江生協病院 荒川知恵子
- 96 当院で経験した右房粘液腫の2症例
済生会今治病院 三崎なつき

一般演題【生理6】

9月17日(日) 10:20～10:40 第1会場

座長：國光 健太（山口大学医学部附属病院 検査部）

- 97 エコー検査待ちに関する検査室での取り組み
独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院 猪俣 朋花
- 98 当院における超音波検査の業務改革の取り組み
市立八幡浜総合病院 山村 展央

一般演題【生理7】

9月17日(日) 8:50～9:40 第2会場

座長：谷口 裕一（岡山赤十字病院）

99 食道癌術後に心電図変化があり虚血精査をした1症例

高知県高知市病院企業団立高知医療センター 山崎 理紗

100 陳旧性前壁梗塞に関する研究

社会医療法人岡村一心堂病院 石原 夕莉

101 心電計自動解析機能で計測困難であったQT延長の一症例

国立大学法人徳島大学病院 西村 泰香

102 トレッドミル検査が有用であったカテコラミン誘発性多形性心室頻拍の一例

愛媛県立中央病院 柴田 桃里

103 低カリウム血症に関する研究

社会医療法人岡村一心堂病院 梨木 里緒

一般演題【生理8】

9月17日(日) 9:40～10:20 第2会場

座長：浅野 晶夫（川崎医科大学附属病院）

104 腰部脊椎固定術中に術中モニタリングにより脳梗塞を検知した一例

公益財団法人操風会岡山旭東病院 佐々木啓太

105 当院の糖尿病神経障害の現状

高知赤十字病院 高野 静香

106 当院におけるAABR運用と今後の課題について

島根大学医学部附属病院 安達 友紀

107 睡眠呼吸障害とPTT血圧との関連性

岡山赤十字病院 赤井安里紗

一般演題【生理9】

9月17日(日) 10:20～10:50 第2会場

座長：高野 静香（高知赤十字病院 検査部）

108 COVID-19感染に伴う髄膜脳炎小児患者の1症例

愛媛県立中央病院 岩崎 沙織

109 ビデオ脳波同時記録検査が診断に有用であったEyelid myoclonia with absencesの1例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 山本 綾美

110 長時間ビデオ脳波モニタリング検査が焦点性てんかん発作の捕捉に有用であった1例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 原田 真由

一般演題【微生物5】

9月17日(日) 13:30～14:00 第2会場

座長：黒見 晃行（独立行政法人労働者健康安全機構山陰労災病院 中央検査部）

111 当院における新型コロナウイルス検査の現状

市立大洲病院 大森 千華

112 当院におけるマルチプレックスPCR検査の検査状況と今後の課題

市立八幡浜総合病院 林 空

113 Covid-19検査体制の変遷について

公益財団法人操風会岡山旭東病院 藤岡 克徳

一般演題【微生物6】

9月17日(日) 14:00～14:30 第2会場

座長：石倉 純子（松江市立病院）

114 *Pneumocystis jirovecii* 遺伝子検査の院内導入効果

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 臨床検査科 高澤 美紀

115 BCG菌とヒト型結核菌の鑑別におけるPCR法の有用性について

岡山大学病院 横山 雪花

116 *Staphylococcus aureus* 菌血症に対するGeneXpert導入による検討

広島大学病院 診療支援部 奥村由美子

一般演題【微生物7】

9月17日(日) 14:30～15:00 第2会場

座長：筆保 智子（一般財団法人津山慈風会津山中央病院）

117 VRE選択培地を用いることなくVRE検出に至った1症例

島根大学医学部附属病院 佐貫 純希

118 術後関節瘻孔部より繰り返し*Aggregatibacter aphrophilus*が検出された一症例

独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 荻田 美貴

119 グラム染色で単核球増加を認めた*Listeria monocytogenes*による髄膜炎の1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 伊豫田 都

一般演題【微生物8】

9月17日(日) 15:00～15:30 第2会場

座長：松田明日香（高松赤十字病院）

120 血液培養より *Vibrio fluvialis* を検出した1症例

独立行政法人労働者健康安全機構香川労災病院 太田 美穂

121 *Photobacterium damsela* による敗血症の一例

愛媛県立今治病院 渡部 望

122 末梢血液像が契機となったカテーテル関連血流感染症の一例

愛媛県立中央病院 村上悠里子

一般演題【血液5】

9月17日(日) 8:50～9:20 第3会場

座長：山下 典子（国立大学法人鳥取大学医学部附属病院）

123 骨髄異形成症候群の治療後経過観察中に発症した非定型慢性骨髄性白血病の1例

福山市民病院 能宗 千帆

124 好酸球の著増を認めない *FGFR1* 遺伝子再構成を伴う骨髄系・リンパ系腫瘍の2症例

広島赤十字・原爆病院 高岡 俊介

125 好酸球の細胞形態から *PDGFRB* の異常を推測した一症例

高知県高知市病院企業団立高知医療センター LSI メディエンス検査室 佐藤 亨

一般演題【血液6】

9月17日(日) 9:20～9:40 第3会場

座長：又賀 史織（広島市立北部医療センター安佐市民病院）

126 相対的酸化ストレス度を用いたPost COVID-19 conditionの重症度判定に関する研究

山口大学大学院 鎌田 理緒

127 凝固時間測定に強く干渉したループスアンチコアグラント陽性の1症例

国立大学法人徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門 菅崎 幹樹

一般演題【病理・細胞5】

9月17日(日) 9:40～10:00 第3会場

座長：長崎 雅幸（鳥根大学医学部附属病院）

128 画像処理技術を利用する取り組み

愛媛県立南宇和病院 玉井 佑弥

129 薄切工程における伸展とpHとの関係性についての検討

愛媛県立中央病院 渡邊 拓

一般演題【病理・細胞6】

9月17日(日) 10:00～10:30 第3会場

座長：山本 弘基（ユーロフィンクリニカルジェネティクス株式会社 岡山ジェネティックラボラトリー 臨床検査部）

- 130 甲状腺とリンパ節の穿刺吸引細胞診 (FNAC) で肺腺癌の転移を推定した1症例
高知赤十字病院 病理診断科 小原 昌彦
- 131 細胞診断と組織診断が不一致であった甲状腺髄様癌症例
愛媛県立中央病院 和田 裕貴
- 132 細胞診で推定困難であった顎下腺腺様嚢胞癌の一例
松山赤十字病院 若藤 諒

一般演題【情報システム】

9月17日(日) 10:30～10:50 第3会場

座長：蓑田 誠治（JA 山口厚生連周東総合病院 研究検査科）

- 133 大規模病院のシステム更新を経験して
愛媛県立中央病院 奥田 安範
- 134 非エンジニア×AI×プログラミングで定型的事務処理の効率化を図る
独立行政法人労働者健康安全機構香川労災病院 穴戸 優

一般演題【一般1】

9月17日(日) 8:50～9:20 第4会場

座長：竹内 彰浩（香川大学医学部附属病院 検査部）

- 135 髄液一般検査で鑑別困難であった無症候性神経梅毒の1症例
愛媛大学医学部附属病院 検査部 金並 真吾
- 136 髄液検査にてメラニン色素を含有する異型細胞を同定し得た脳原発悪性黒色腫の1例
愛媛大学医学部附属病院 検査部 松本 雄貴
- 137 Mantle cell lymphoma の髄膜浸潤を認めた1症例
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 渡邊 智子

一般演題【一般2】

9月17日(日) 9:20～9:50 第4会場

座長：藤中 敦士（徳島大学病院）

- 138 関節液中に認めた湾曲及び棒状結晶を溶解性によりコレステロール結晶と同定できた1例
国家公務員共済組合連合会共済病院 桑原 理沙
- 139 検査室間の連携の重要性を再認識した1症例
川崎医科大学総合医療センター 前川 圭子
- 140 倉敷市内における春のマダニ分布調査
株式会社岡山医学検査センター 本社ラボ 中西 正憲

一般演題【一般3】

9月17日(日) 9:50～10:20 第4会場

座長：水間 俊一（山口県立総合医療センター）

141 尿沈渣中に異型扁平上皮細胞を多数認めた尿路上皮癌の1例

福山市民病院 房野 仁美

142 尿沈渣中に濾胞性リンパ腫細胞を認めた一例

福山市民病院 清水 進弘

143 形態から推測されたアデノウイルス及びヒトポリオマウイルス感染細胞について

岡山大学病院 草谷ひなの

一般演題【一般4】

9月17日(日) 10:20～11:00 第4会場

座長：須山真由美（雲南市立病院 検査技術科）

144 尿沈渣検査において糸球体型赤血球の判定が困難であった急速進行性糸球体腎炎の一例

社会医療法人川島会川島病院 岡本 拓也

145 ヘモジデリン顆粒の報告が発作性夜間血色素尿症の迅速な診断につながった1症例

広島赤十字・原爆病院 山下 美香

146 UF-5000 Bact-Info.の結果と尿培養結果の一致率についての検討

愛媛大学医学部附属病院 藤田英里加

147 尿沈渣中にみられるコンタミネーションの考察

広島赤十字・原爆病院 荒木 裕美

一般演題【免疫・化学5】

9月17日(日) 8:50～9:20 第5会場

座長：田村 順子（香川県厚生連滝宮総合病院）

148 急性HIV感染症における各世代HIVスクリーニング検査と抗体確認検査の検討

愛媛大学医学部附属病院 検査部 谷口 裕美

149 エイズ中核拠点病院におけるHIVスクリーニング検査成績の解析

川崎医科大学附属病院 野上さくら

150 梅毒TP抗体検査で精製抗原にのみ反応した1症例

愛媛大学医学部附属病院 検査部 岡本 愛

一般演題【免疫・化学6】

9月17日(日) 9:20～10:00 第5会場

座長：森重 彰博（山口大学医学部附属病院 検査部）

151 抗核抗体検出用試薬の試薬間差に関する報告

広島大学病院 検査部 診療支援部 中岡 裕輔

152 エクルーシス試薬Anti-TPOの基礎的性能評価

愛媛大学医学部附属病院 検査部 西村真智子

153 LABOSPECT006を用いたロイシンリッチ α 2グリコプロテイン(LRG)の性能評価

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 丸濱 江利

154 炎症性腸疾患におけるロイシンリッチ α 2グリコプロテイン(LRG)の有用性

済生会今治病院 永井息吹希

一般演題【免疫・化学7】

9月17日(日) 10:00～10:30 第5会場

座長：秦 真公人（徳島大学病院）

155 HbA1c測定装置(HA-8190V)を用いた変異ヘモグロビンスクリーニングの有用性

愛媛大学医学部附属病院 高野須広道

156 HPLC法によるHbA1c分析から一酸化炭素中毒の早期診断につながった症例

広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院 内藤 美里

157 白血球増多によりカリウム値が偽高値となった1症例

広島大学病院 検査部 診療支援部 石川 舞

一般演題【免疫・化学8】

9月17日(日) 10:30～11:00 第5会場

座長：出間 智行（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門）

158 β 2-MG測定試薬「N-アッセイLA β 2-MG-HⅡニットーボー」の基礎的性能評価

愛媛大学医学部附属病院 検査部 溝渕あかね

159 AST著増を認めた急性循環不全に伴う虚血性肝障害(ショック肝)の一症例

高知大学医学部附属病院 検査部 松下 知世

160 食品検査用グリセロール測定試薬の血中遊離グリセロール測定への応用

岡山理科大学生物医科学検査研究センター 畑 明寿

学会実行委員

	氏名	施設名
学会長	高村 好実	(一社) 日本予防医療推進機構
実行委員長	井上 信行	愛媛県立中央病院
副学会長	石村 悦哉	大王製紙健康保険組合
副実行委員長	山村 展央	市立八幡浜総合病院
事務局長	谷口 裕美	愛媛大学医学部附属病院
管理部長	和泉元雅子	松山市民病院
総務部長	篠原 由佳	済生会松山病院
企画部長	山本 珠美	四国がんセンター
渉外部長	川上 智也	住友別子病院
広報部長	黒田 夕子	西予市立野村病院
学術部長	渡邊 亮司	済生会今治病院
広報担当	武智 大夢	西条中央病院
実務委員	杉 豪介	済生会西条病院
実務委員	佐々木吉寛	すみ整形外科
実務委員	竹下 和宏	財団新居浜病院
実務委員	森本 麻里	愛媛大学医学部附属病院
実務委員	高石 治彦	松山赤十字病院
実務委員	門屋 孝志	松山赤十字病院
実務委員	板楠 将	愛媛県立中央病院
実務委員	中西 愛美	四国がんセンター
実務委員	則松 良明	愛媛県立医療技術大学
実務委員	山下 佳江	宇和島徳洲会病院
実務委員	和氣 大輔	喜多医師会病院
実務委員	山本 明毅	独立行政法人地域医療推進機構宇和島病院
実務委員	金並 真吾	愛媛大学医学部附属病院
実務委員	星衛 雄樹	愛媛県立新居浜病院
実務委員	日出山 健	市立八幡浜総合病院
実務委員	石田 由香	愛媛県立中央病院
実務委員	明賀さつき	愛媛大学医学部附属病院
実務委員	谷本 理香	松山赤十字病院
総合企画運営	赤尾 智広	済生会今治病院
総合企画運営	川本 光江	愛媛県立中央病院

共催・協賛企業一覧

アークレイマーケティング株式会社	株式会社タウンズ
アイ・エル・ジャパン株式会社	チェスト株式会社
株式会社アイディエス	株式会社テクノメディカ
アストラゼネカ株式会社	デンカ株式会社
株式会社アストロステージ	株式会社Dental Prediction
アボットジャパン合同会社	東ソー株式会社
アルフレッサ篠原化学株式会社	東洋羽毛中四国販売株式会社
アルフレッサ ファーマ株式会社	東洋紡株式会社
株式会社猪原商會	株式会社ニコンソリューションズ
宇和島器械有限会社	ニッポーボーメディカル株式会社
株式会社エイアンドティー 関西・四国支社	日本光電工業株式会社
栄研化学株式会社	日本電子株式会社 高松支店
H.U.フロンティア株式会社	株式会社ビー・エム・エル
株式会社LSIメディエンス	ビオメリュー・ジャパン株式会社
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社	株式会社日立ハイテク
株式会社カイノス	ファイザー株式会社
化研テクノ株式会社	株式会社フィリップス・ジャパン
関東化学株式会社 大阪支店	フクダコーリン株式会社
キャノンメディカルシステムズ株式会社	フクダ電子四国販売株式会社
株式会社キューメイ研究所	富士フイルムヘルスケア株式会社
極東製薬工業株式会社	富士フイルム和光純薬株式会社
小林クリエイト株式会社	ブルカー・ジャパン株式会社
株式会社三和医科器械	バックマン・コールター株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社	株式会社堀場製作所
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社	松浪硝子工業株式会社
シスメックス株式会社	株式会社ミズホメディー
株式会社シノテスト	ミナリスメディカル株式会社
島津ダイアグノスティックス株式会社	メディカルシステム株式会社
正晃テック株式会社	ラジオメーター株式会社
積水メディカル株式会社	合同会社Li-Sense
大王製紙株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

(五十音順)

2023年8月31日現在

**2023年度日本臨床衛生検査技師会
中四国支部医学検査学会(第56回)
プログラム集**

発行 2023年9月

編集 一般社団法人 愛媛県臨床検査技師会
〒790-0002 愛媛県松山市二番町3丁目10-6 村上ビル3階B

印刷 株式会社メッド
〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3
TEL : 086-463-5344 FAX : 086-463-5345

MediChannel

欲しい情報がお好きな時にお手元に！
日常診療にお役立て頂ける幅広い情報をご提供。是非ご登録下さい。

探しやすい製品情報

添付文書やインタビューフォームなどの製品情報に加え、よくあるご質問を製品Q&Aとしてご紹介。簡単に目的の情報にたどりつくことができます。

疾患領域ごとのコンテンツを強化

各疾患領域ごとに素材やツールを数多く準備。日々の診療や、院内勉強会・学会発表などに幅広くご利用いただけます。

オンライン講演会

先生方ご自身のPCやスマートフォンにてシンポジウムをリアルタイムでご視聴頂けるサービスも展開中！（事前登録制）

患者さんへの診療に役立つ情報を提供

インフォームドコンセント資料や患者指導用資料が充実。日常診療でお使いいただけるツールや患者さんとのコミュニケーションで役立つ情報をご紹介します。

アストラゼネカ製品に関する 医薬品情報が検索できます！

AZmedicalはアストラゼネカ製品に関する医薬品情報（製品回答書）が検索できるサイトです。検索や製品・疾患フィルタにより、必要な医薬品情報にアクセスできます。

ご登録は、申込み用紙を弊社MRIにお渡しいただくか、こちらのURLまたは二次元コードからお申し込みいただけます。

AZ医療情報

検索

<https://med.astrazeneca.co.jp/>



お申込み後、アストラゼネカより「登録確認のお願い」メールが届きますので、メールに記載されているリンクより本登録を完了させてください。このリンクは1週間のみ有効です。

アストラゼネカ株式会社

2021年8月作成

一般医療機器 移動式ディスクリット方式臨床化学自動分析装置
一般医療機器 便潜血測定装置
特定保守管理医療機器 OCセンサーCeres
製造販売届出番号 13B1X90003010015



Fit your life,
with our FIT
確かな健康を、信頼の検査で

OC-SENSOR Ceres

COMPACT & MULTIFUNCTIONAL HIGH PRECISION



省スペース化の実現



多項目同時測定を実現



より安定した精度管理の実現



バーコード管理による利便性の向上



自動化による操作性の向上



特異性の高いラテックス凝集
比濁法の継承

ご使用の際は、最新の電子化された添付文書、及び取扱説明書をご参照ください。

なお、仕様・外觀については予告なしに変更することがございますので予めご了承ください。

コンパクトで多機能・高精度



OCセンサーCeres用試薬

便潜血キット、ヘモグロビンキット

OC-ヘモディアオートⅢ '栄研'

「体外診断用医薬品 承認番号：20800AMZ00775000」

トランスフェリンキット

OC-トランスフェリンオート '栄研'

「体外診断用医薬品 認証番号：223AAAMX00087000」

カルプロテクチンキット

OC-カルプロテクチン '栄研'

「体外診断用医薬品 承認番号：30200EZK00051000」

特徴

ラテックス凝集比濁法を原理とした測定試薬です。

糞便中のヘモグロビン、トランスフェリン及びカルプロテクチンの両方がS採便容器で測定できます。

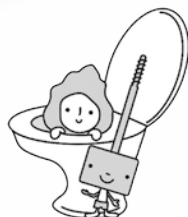
試薬・キャリブレーション・コントロールは全て液状品のため調製が不要で、迅速に使用できます。

濃度別の多点キャリブレーションですので希釈操作が不要で、測定精度が向上します。

OCセンサーCeresの試薬バーコード自動読み取りにより、試薬の登録管理が容易です。

使用上又は取扱い上の注意については、最新の電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元：栄研化学株式会社



販売元



栄研化学株式会社

〒110-8408 東京都台東区台東4丁目19番9号

製造販売元

株式会社日立製作所

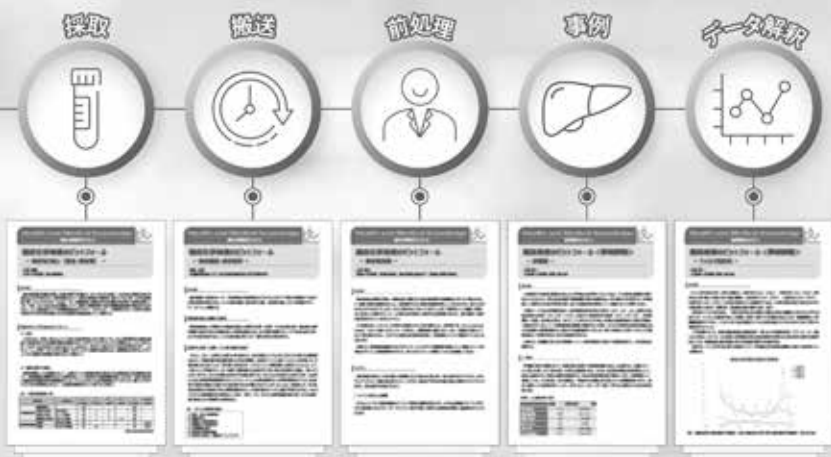
〒105-6412 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号

0149 CK

2022年8月作成



臨床検査のピットフォールを含む
各種デジタルブックを掲載しています。



ルミパルスは60項目以上※の測定が可能です。



ルミバリス / 2400



書籍の詳細はこちら▶

書籍の詳細はこちら▶

高い処理能力

240 Test/h

弹性

コンパクトなデザイン・柔軟なシステム構築

シンプル操作

標準操作、標準マシンオンス

データの互換性

● 新法三行止生機轉之公認的有條件

* 2022年4月特刊

※ 仕掛品および製品は、数量など市況の予見なく需要が急増することがあります。あらかじめご了承ください。

※「おしおき」は、工賃を上げてお製成されたの製品になります。

「株式会社フロンティア」は、エス・エル・エル、富士テレビ、日本テレビの営業機能をひとつに統合した、H.U.グループの営業統合会社です。

HU H.U.フロンティア **SIRIL** **FWJIREBIO** **NS** Nihon Stery

〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目8番1号 赤坂インターシティAIR TEL.050-2000-5050 <https://huf.co.jp/>

全自動遺伝子解析装置

GENECUBE®

感染症分野における体外診断用医薬品をラインアップ



医療機器製造販売届出番号 25B1X00004GE0001

核酸の増幅・検出

最短
約 **25** 分
※1

同時測定数

最大 **24** 検体
※2

- ・ 測定開始から最短約 25 分※1で結果が得られます
- ・ QProbe法※3を用いた特異的な検出方法を採用
- ・ 一台で同時に複数項目の測定が可能

※1 測定項目、検体数によって検査時間は異なります。

※2 同時に測定する項目数によって、測定可能な検体数は異なります。

※3 QProbe 法は日鉄環境株式会社が特許権を有しています。

体外診断用医薬品

ジーンキューブ® MTB

承認番号 22200AMX00914000

ジーンキューブ® MAC

承認番号 22200AMX00913000

ジーンキューブ® MAI

承認番号 22600AMX01330000

ジーンキューブ® マイコプラズマ・ニューモニエ

承認番号 22700AMX00612000

ジーンキューブ® 百日咳

承認番号 30300EZ00026000

ジーンキューブ® HQ SARS-CoV-2

承認番号 30200EZ00074000

ジーンキューブ® HQ SARS-CoV-2/RSV

承認番号 30400EZ00029000

ジーンキューブ® FluA/B

承認番号 30200EZ00091000

ジーンキューブ® クラミジア・トラコマチス

承認番号 22800AMX00357000

ジーンキューブ® ナイセリア・ゴノレア

承認番号 22800AMX00358000

ジーンキューブ® mecA

承認番号 22900EZ00010000

ジーンキューブ® MRSA

承認番号 30100EZ00037000

ジーンキューブ® C. difficile

承認番号 30200EZ00041000

■販売元（お問い合わせ先）

（体外診断用医薬品・試薬・共通消耗品）

Ⓜ 極東製薬工業株式会社

本社：〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町7番8号

TEL：03-5645-5664 FAX：03-5645-5703

URL：https://www.kyokutoseiyaku.co.jp/

■製造販売元（GENECUBE®および体外診断用医薬品）

東洋紡株式会社

（GENECUBE®）

東洋紡株式会社 診断システム事業部

本社：〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス

TEL：06-6348-3335 FAX：06-6348-3833

URL：https://www.toyobo.co.jp/products/bio/dsg/

GENECUBE®およびジーンキューブ®は、東洋紡株式会社の登録商標です。

Experience the Power of Atellica

www.siemens-healthineers.com/jp

Control
Simplicity
Better Outcomes



免疫・生化学自動分析装置
Atellica Solution

中央検査室向け分析装置 Atellica (アテリカ) シリーズを通して、
ご施設の課題やニーズにお応えする最適なソリューションをご提供します。



全自動尿統合型分析システム
Atellica 1500

尿定性と尿中有形成成分分析の統合システムによる
完全自動化、検査室のワークフロー改善に貢献します。

SIEMENS
Healthineers

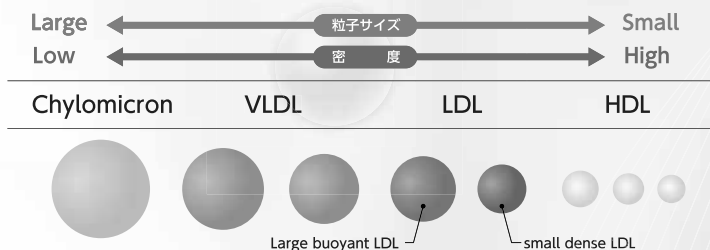
届出番号: Atellica CH930 生化学自動分析装置: 13B1X10041000036
Atellica IM1600 免疫自動分析装置: 13B1X10041000038
クリニテック ノーバス: 13B1X10041000025
Atellica IM1300 免疫自動分析装置: 13B1X10041000037
Atellica UAS800 尿中有形成成分分析装置: 13B1X10041000039

sdLDL-コレステロールキット (直接法)

s LDL-EX「生研」

small dense LDL (sdLDL) は、粒子の大きさや密度が異なるLDL亜分画のうち、より小さくて密度の高い分画です。sdLDL分画に含まれるコレステロール量(sdLDL-コレステロール)は、冠動脈性心疾患(CHD)の発症リスクと関係していることが報告されています。

イメージ図



特徴

- 各種汎用自動分析装置に対応可能です。
- 血清、血漿での測定が可能です。
- 将来の冠動脈性心疾患発症リスクの評価に有用です。
- 本試薬を使用した国内の前向き疫学試験の結果を用いて、臨床性能評価を行っています。

包装単位

● s LDL-EX「生研」

統一商品番号	内容	容量
562937	酵素液-1 R-1	18mL × 1
	酵素液-2 R-2	6mL × 1

貯蔵方法: 避光して2~8℃に保存 有効期間: 12箇月

標準液・コントロール(別売品)

● 標準液

統一商品番号	包装	
562128	脂質キャリブレーターD	1mL用 × 5

貯蔵方法: 避光して2~10℃に保存 有効期間: 18箇月

● コントロール

統一商品番号	包装	
561350	脂質コントロールI	1mL用 × 10
561367	脂質コントロールII	1mL用 × 10

貯蔵方法: 避光して2~10℃に保存 有効期間: 18箇月

デンカ株式会社

【問い合わせ先】 試薬学術担当

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

フリーダイヤル 0120-206-072 受付時間 9:00~17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

バイテック 2 ブルー



バクテアラート VIRTUO

医療機器製造販売届出番号:
1383X00212000015

医療機器製造販売届出番号:
1383X00212000002

微生物分類同定分析装置、微生物感受性分析装置

バイテック 2 シリーズ



バクテアラート 3D
コンビネーション

医療機器製造販売届出番号:
1383X00212000008

血液培養自動分析装置

バクテアラートシリーズ

感染制御・AMR対策 トータルソリューション

NEW

質量分析計



微生物分類同定分析装置

バイテック MS PRIME

医療機器製造販売届出番号:
1383X00212000021



BioFire FilmArray

遺伝子解析装置

**FilmArray® Torch
システム**

医療機器製造販売届出番号:
1383X00212000016

微生物検査において50年以上の歴史をもつバイオメリューは、
微生物の同定および感受性検査における世界的なリーダーです。
バイオメリューでは、マニュアルキット、同定、感受性検査製品、
全自動遺伝子解析製品などを幅広く取り揃えており、
世界中の検査の現場で長く使用されています。

バイオメリューは世界の感染症と戦う
臨床検査のリーディングカンパニーです。

製造販売元

バイオメリュー・ジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目17番7号
赤坂溜池タワー2階

www.biomerieux.co.jp

BIOMÉRIEUX



PATH SLIDE PRINTER

ESPO

- ▶ 超コンパクトサイズ
- ▶ フロントローディング
- ▶ 鮮明な印字品質
- ▶ LAN、無線 LAN、USB



クレスト
CREST

剥離防止コートスライドグラス

Adhesive Glass Slide



産学協同研究により実現した驚異の接着力

松浪硝子工業株式会社

お問い合わせ先

大阪本社
東京営業所
e-mail

TEL 072 - 433 - 1163
TEL 03 - 5803 - 2441
info@matsunami-glass.co.jp

尿定性検査と尿中有形成成分分析を一元化
コンパクトで効率的な搬送システムを実現します

尿沈渣分析装置

オーションアイ AI-4510

届出番号：25B1X00001000058

製造販売元

株式会社アークレイ ファクトリー

全自動尿分析装置

オーションマックス AX-4061

届出番号：25B1X00001000056

製造販売元

株式会社アークレイ ファクトリー



Simple Line
BRIDGE

アークレイ株式会社

その先も、
みつめる。
みまもる。



正確なデータを

迅速に届けるだけでなく、

情報提供・保守サービスにより、

装置の価値を、維持・向上し続けます。

Our innovative value for the medical testing field

～ARKRAYは、新しい価値を提案します～

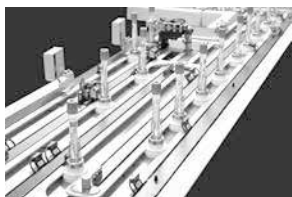
1HG210608-01A-A52MA MS

検体搬送システム IDS-CLAS X-1 Series



ベルトレス コンベア

- 検体ホルダーは非接触でスムーズに移動。
- メンテナンスフリーを実現。
- 搬送方式は1本搬送を採用。



大容量検体ストレージ

- 最大5,440検体を収納。
- 検体廃棄機能を搭載し、
不要な検体を自動的に
廃棄処理。
- 冷蔵機能を搭載。



株式会社アイディエス

本社 〒861-8038 熊本県熊本市東区長嶺東8-14-30
TEL.096-380-4225 FAX.096-389-2077
東京 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-11-3 正栄ビル5F
TEL.03-6419-7211 FAX.03-3409-9600
※札幌、仙台にも常時駐在員を配置しています。
大阪 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル 704号
TEL.06-6350-3100 FAX.06-6350-3102

www.idsma.com

名古屋 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野1-38-1 星光桜通ビル 4F
TEL.052-586-0352 FAX.052-586-0354
広島 〒733-0011 広島県広島市西区横川町2-15-16 フィレンツェ横川 1F
TEL.082-532-1088 FAX.082-532-1089
福岡 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-10-24 博多駅前藤井ビル2F
TEL.092-473-2150 FAX.092-473-2153

医療器械・理化学器械・病院設備全般



宇和島器械有限公司

【本 社】

〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1番43号

電話:0895-22-0386 FAX:0895-22-0184

【松山営業所】

〒790-0934 愛媛県松山市居相4丁目 22-30

電話:089-968-1122 FAX:089-968-1123

臨床検査情報システム

CLINILANが、検査室をreDESIGNする



臨床検査情報システム [検体検査]

CLINILAN™ GL-3

検査の状況をリアルタイム監視

クイックアクション機能

進化したマスターメンテナンス機能

検査情報マネジメントに貢献

精度管理業務の支援

TAT (検査所要時間) 情報を活用

さらに
詳しい情報は
こちらから



株式会社 エイアンドティー

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6

☎

045(440)5810

<https://www.aandt.co.jp/>

マルチ標準血清が凍結品から冷蔵品へ進化！ リキッドキャリアレーター「カイノス」

- ▶ 凍結融解が不要な冷蔵品
- ▶ 9項目を1つの標準血清で管理
- ▶ ヒト血清をベースとした液状品

KAINOS

www.kainos.co.jp


【製造販売元】

株式会社カイノス

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-18

【問い合わせ先】

学術部

TEL : 03(3816)4480 FAX : 03(3816)6544

Cica Geneus® PCR-KIT Series

シカジーニアス® PCRキットシリーズ

分子疫学解析POTキット

藤田医科大学の鈴木匡弘先生らにより開発されたPCR-based ORF Typing 法 (POT法) は、マルチプレックスPCRを用いて複数の特定遺伝子を同時に増幅し、アガロース電気泳動で検出された増幅バンドパターンを解析、菌株間の相同性を比較する方法です。パルスフィールド電気泳動 (PFGE) や、Multilocus Sequence Typing (MLST) 等と同等の識別能を有しております。

製品情報

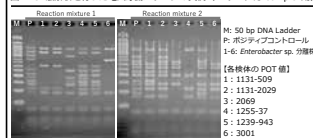
製品番号	製品名	包装	保存
08180-96	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (黄色ブドウ球菌用)	120回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08180-97		30回分	
08187-96	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (緑膿菌用)	50回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08062-96	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (アシネトバクター属用)	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08362-97	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (大腸菌用)	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08106-97	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (C. ディフィシル用)	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
NEW!! 08376-97	シカジーニアス® 分子疫学解析POTキット (E. クロアカ complex用)	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08178-96	シカジーニアス® DNA抽出試薬	120回分	冷蔵 (2 ~ 8 ℃)
08112-96	シカジーニアス® ESB. 遺伝子型検出キット	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08143-96	シカジーニアス® AmpC遺伝子型検出キット	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)
08158-96	シカジーニアス® カルバペナーゼ遺伝子型検出キット2	30回分	冷蔵 (-25 ~ -20 ℃)

薬剤耐性遺伝子PCRキット

本製品群は広島大学院内感染症プロジェクト研究センターの菅井先生、鹿山先生らとの共同研究の成果を用いて開発された製品です。マルチプレックスPCRを用いてAmpC、ESBL、カルバペナーゼ等の主要なβ-ラクタマーゼ遺伝子を検出します。

NEW!!

図1 POT法解析を行った電気泳動パターンの実例 (E. クロアカ complex用)



菌株のバンドパターンからPOT値を算出することで、菌株のPOT値での管理、相同性の比較が可能となります。

★本キットは試験・研究用として販売しております。ヒトや動物を対象にした医療や臨床診断の目的には使用しないでください。



関東化学株式会社
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

(03)6214-1090

<http://www.kanto.co.jp>e-mail: reag-info@kanto.co.jp

EA230305

トレポネーマ抗体キット

アキュラスオート TP抗体 (梅毒) =A

特長

- ▶ リコンビナント抗原を使用しています
- ▶ 確認試験が行えます
- ▶ 標準液の濃度が一定です
(ロット変更時に表示値を装置に再入力する必要がありません)

製造販売元

株式会社 シノテスト

神奈川県相模原市南区大野台4-1-93
<https://www.shino-test.co.jp>

非トレポネーマ脂質抗体キット

アキュラスオート RPR

特長

- ▶ 測定範囲は 0.5 ~ 20.0 R.U. です
- ▶ 2 ~ 8℃保存で 1 年間安定です

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141 FAX 042-753-1892

第 2 版：2023 年 6 月

病理診断・検査業務支援システム

WebPath
web system for pathology

国内稼働実績 No.1

SeikoTec

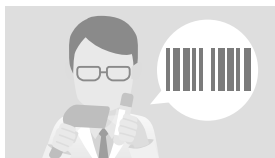
正晃テック株式会社

<https://www.si-seiko.com>



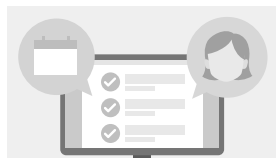
快適なレスポンスと操作性

Webシステムの特長をいかした快適なクイックレスポンスを実現します。



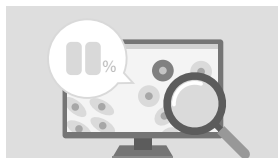
検体受付時の医療安全対策

オーダーリングシステムと連携し、効率的かつ安全な検体受付ができます。検体受付時に容器チェックを行うことにより、検体取り違いを防ぎ、より層の医療安全対策が可能です。



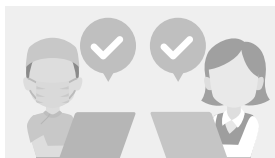
工程管理

ワークシート機能により、各作業工程で「いつ」「誰が」行ったかの進捗状況を管理することができます。



病理画像の自動解析

顕微鏡用デジタルカメラで撮影した画像をCount α Cell(カウンセル)にて自動解析することにより、陽性細胞率の算出時間を大幅に短縮可能です。



病理結果の既読管理

病理結果の確認忘れを防ぐ既読管理機能で、病院全体の医療安全に貢献します。



豊富な遠隔病理連携の実績

術中迅速診断、通常診断、コンサルテーション等で国内外において豊富な遠隔病理連携の実績があります。



SARSコロナウイルス抗原キット / インフルエンザウイルスキット

イムノエース® SARS-CoV-2/Flu

体外診断用医薬品

製造販売承認番号30400EZX00008000

SARS-CoV-2

新型コロナウイルス

Flu

インフルエンザウイルス

1回の試料滴下 (3滴) で2項目を同時に検査
変異株との反応性を確認 (オミクロン株・デルタ株など)

※本製品添付文書および新タウンス取得データ

【重要な基本的注意】

1. 本品の判定が陽性であっても、SARS-CoV-2感染、A型及びB型インフルエンザを否定するものではありません。
2. 診断は厚生労働省より発表されている医療機関・検査機関向けの最新情報を参照し、本製品による検査結果のみで行わず、臨床検査も含めて総合的に判断してください。
3. 検査に用いる検体については、厚生労働省より発表されている「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 病原体検査の指針」を参照してください。
4. 鼻粘膜より唾液を検体とした場合、鼻粘膜のくい液に比べ検出感度が低い傾向が認められているため、検体の採取に際して留意してください。
5. 検体採取及び取扱いについては、必要なバイオハザード対策を講じてください。
6. インフルエンザウイルスの検出については、承認項目において、臨床性能試験が実施されており、製造販売後に臨床性能試験を実施することが承認条件とされています。そのため、インフルエンザウイルス感染の診断は、本品による検査結果のみで行わず、他の検査結果及び臨床症状を考慮し総合的に判断を行ってください。



製品概要

測定原理：免疫クロマトグラフ法

使用目的：鼻粘膜のくい液又は鼻腔のくい液中のSARS-CoV-2抗原、A型インフルエンザウイルス抗原及びB型インフルエンザウイルス抗原の検出 (SARS-CoV-2感染又はインフルエンザウイルス感染の診断の補助)

貯蔵方法：2～30℃で保存

イムノエース®SARS-CoV-2/Fluは、公立大学法人横浜市立大学の共同研究をもとに開発しました。

製造販売元

株式会社 **タウンス**

〒410-2325

静岡県伊豆の国市神島761番1

お問い合わせ

お客様専用フリーダイヤル

0120-048-489

受付時間：9:00～17:00

(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

Nittobo

体外診断用医薬品

血清または血漿中のC反応性蛋白測定用試薬

N-アッセイ LA CRP-U ニットーボー
N-アッセイ LA CRP-T ニットーボー
N-アッセイ LA CRP-S ニットーボー D-type

<測定範囲>

CRP-U : 0.005mg/dL～40mg/dL*

CRP-T : 0.01mg/dL～40mg/dL*

CRP-S : 0.02mg/dL～40mg/dL*

*機種によって測定上限は異なります。

製造販売元

ニットーボーメディカル株式会社

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

お問い合わせ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル7階

TEL:03-4582-5420 FAX:03-3238-4590

URL:https://www.nittobo-nmd.co.jp

M1533-202201-0073(01)

心電図検査をワンランク上のステージへー。



15.6インチフルHDワイドディスプレイを搭載

オペレータをサポートする機能が充実

技師間差を確認できる機能を搭載

心電図検査の質を高める



※Eキャプチャとはオートキャプチャ機能の愛称です。
※Eフィルタとはオートフィルタ機能の愛称です。

解析機能
付き

心電図検査装置

FCP-9800

医療機器認証番号：303ADBZX00038000

販売名：カーディマックス FCP-9800

管理医療機器 特定保守管理医療機器



GOOD DESIGN
AWARD 2021

医療機器専門メーカー

フクダ電子

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03) 3815-2121 (代)
お客様窓口 (03) 5802-6600 受付時間：月～金曜日（祝祭日、休日を除く）9:00～18:00

**FUKUDA
DENSHI**

FUJIFILM

Value from Innovation

微生物由来成分分析装置
リムセイブ MT-7500

LIMUSAVE MT-7500

≫ 測定項目

(1→3) - β -D-グルカン・エンドトキシン

≫ 2種類の測定原理に対応

従来からの比濁時間分析法に加え発色合成基質法の測定に対応し、
20分測定を実現（ β -グルカン シングルM30テストワーク）

≫ 調製不要の1テスト1バイアル仕様

検体数による試薬のロスがありません



医療機器届出番号 14B1X10022000132

【製造販売業者】

富士フイルム株式会社

【販売業者】

富士フイルム 和光純薬株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

MALDI バイオタイパー



迅速微生物同定検査装置



- 迅速同定によって早期治療に貢献
- 抗酸菌前処理を行い約 70 分で同定が可能
- 検査室の生産性と投資効率を最大に
- LIMS 接続や各社 AST システムとの統合が自在
- 実績が示す安定性と信頼性 & カスタマーサポート



詳細については、www.bruker.com/microbiology をご覧ください。

Innovation with Integrity

ブルカー・ジャパン株式会社 ダルトニクス事業部

● 横浜営業所
〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3-9
TEL: 045-440-0471 FAX: 045-453-1827

● 大阪営業所
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-8-29 5F 第2ビル2F
TEL: 06-6396-8211 FAX: 06-6396-1118

2023年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第56回)

企業展示スタンプラリー抽選券

企業展示：9月16日(土) 9:00～17:00

9月17日(日) 9:00～15:00

スタンプを12個集めて1F スタンプラリー抽選所へお越しください。

からだの天気が、 見えてくる。

検査の役割はからだの天気を知らせること、
といえるかもしれません。
きれいに晴れているのか、雲が増えてきたのか。
これから嵐がくるのか、もうじき雨が上がるのか。
その知らせは、病気の予防法や治療法、
手術後の過ごし方など、
さまざまな選択の助けになります。
誰もが自分の望む明日を迎えられるように。
ロシュ・ダイアグノスティックスは
検査の進化をリードしていきます。